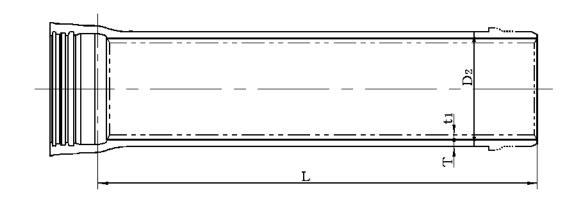
志木市水道管布設 · 布設替工事標準図集

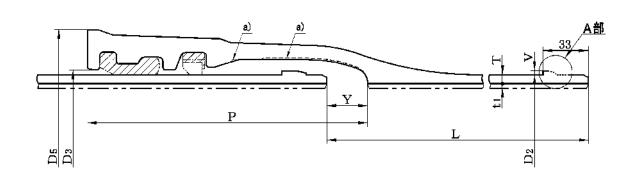
令和7年10月 志木市上下水道部水道施設課

志木市水道管布設•布設替工事標準図集 目次

分類	図番	図面名称
	1–1	ダクタイル鋳鉄管(GX) 直管
導水管・送水管・配水管	1-2	水道配水用ポリエチレン管 直管
	1-3	ポリエチレンスリーブ、埋設シート、管明示テープを記例
	2-1	割込T字管50~150
	2-2	割込T字管200~300
	2-3	割込T字管ソフトシール仕切弁付
	2-4	ソフトシール仕切弁 GX形 JWWA B 120
	2-5	水道配水用ポリエチレン管挿口付ソフトシール仕切弁 JWWA B 120
	2-6	バタフライ弁 JWWA B 120
	2-7	簡易不断水弁 ϕ 70~300
	2-8	排気弁付地下式消火栓(水吐弁) 2種 75mm
	2-9	鉄蓋(消火栓)
	2-10	鉄蓋(空気弁、水吐弁)
答答	2-11	表示キャップ 形式
管資材	2-12	弁筐設置標準図 空気弁 フランジ付T字管
	2-13	弁筐設置標準図 空気弁 水道配水用ポリエチレン両受工字管
	2-14	弁筐設置標準図 水吐弁 渦巻式フランジ付T字管
	2-15	弁筐設置標準図 水吐弁 PE挿口付渦巻T字管
	2-16	弁筐設置標準図 消火栓 フランジ付T字管
	2-17	弁筐設置標準図 消火栓 水道配水用ポリエチレン両受T字管
	2-18	仕切弁筐設置工図(土被りH=700mm)
	2-19	仕切弁筐設置工図(土被りH=800mm)
	2-20	仕切弁筐設置工図(土被りH=900mm)
	2-21	仕切弁筐設置工図(土被りH=1000mm)
	2-22	仕切弁筐設置工図(土被りH=1200mm)
	3–1	給水管標準図 水道配水用ポリエチレン管取出 φ 25
	3-2	給水管標準図 第1止水栓あり 水道配水用ポリエチレン管取出 φ 50
	3-3	給水管標準図 ステンレス波状管取出 φ 25
	3-4	伸縮ボール止水栓 φ 25
	3-5	伸縮ボール止水栓
☆△→レ 划士 写	3-6	HP両挿し、片挿しボール仕切弁
給水装置	3-7	埋設用メーターユニット ϕ 13~25
	3-8	中高層建物用メーターユニット φ13~25
	3-9	中高層建物用メーターユニット 減圧弁付 ϕ 13~25
	3-10	メーターバイパスユニット 逆止弁付 φ30~40
	3-11	メーターバイパスユニット 応急給水機能付 φ40
	3-12	メーターバイパスユニット 応急給水機能付 φ50
上 一 即 ' 本	4–1	標準掘削断面図(DIP-GX、HPPE)
土工関連	4-2	土留工標準図(軽量鋼矢板)

ダクタイル鋳鉄管(GX形) 直管





呼び径	管	厚	外径			各部寸法			有効長			質量	(kg)			呼び径
	-	Ī											鉄	部		
D	D1	DS	D ₂	D_3	D_5	Р	٧	Υ	L	受口 突部	挿し口 突部	l .	部 m	1本 「	当た J	D
		00										D1	DS	D1	DS	
75	7.5	6. 0	93.0	100.8	159. 0	204. 5	2. 5	45	4000	9. 2	0. 08	14. 40	11. 73	66. 2	55. 7	75
100	7. 5	6.0	118.0	126.8	190. 0	210.0	3. 0	45	4000	12. 1	0. 12	18. 62	15.09	85. 8	71.9	100
150	7. 5	6. 0	169. 0	177. 8	242. 0	246. 0	3. 0	60	5000	18. 8	0. 22	27. 21	23. 73	153	136	150
200	7. 5	6. 5	220. 0	229. 0	294. 0	255. 0	3. 0	60	5000	25. 0	0. 36	35. 80	31. 17	202	179	200
250	7. 5	6. 5	271.6	280. 6	346. 0	256. 0	3. 0	60	5000	29. 9	0. 44	44. 4 9	38. 71	250	222	250
300	7. 5	7. 0	322.8	331.8	408. 0	298. 0	3. 0	72	6000	51.3	0.16	53. 12	49.66	366	346	300
350	7.5	7. 0	374.0	383. 6	465. 0	210. 0	3. 0	74	6000	62.0	0. 18	61. 74	57. 7 1	428	404	350
400	8. 5	7. 0	425.6	435. 2	521.0	316.0	3. 0	75	6000	71. 2	0. 21	79.64	65.82	543	461	400
450	9	7. 5	476.8	486. 4	572. 0	322. 0	3. 0	77	6000	80. 4	0. 23	94. 57	79. 06	641	549	450

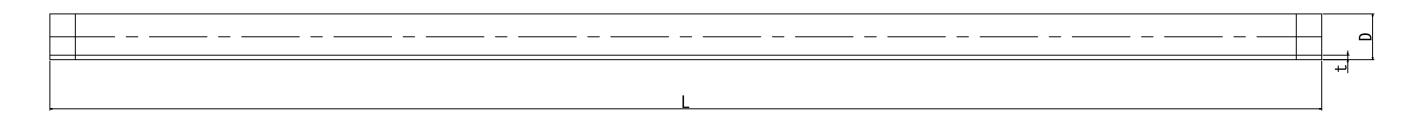
注^{a)} 受口内面の形状は、破線の形状でもよい。

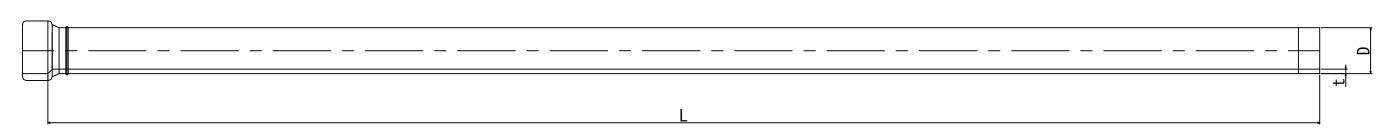
注^{b)} 呼び径75~250の挿し口突部の挿し口側の形状は規定しない。 挿し口突部(V寸法)の形成は、溶接、鋳出しなど適切な方法で行う。この場合、離脱防止力は、3DkN(Dは、呼び径mm) 以上とする。

〈引用・転載元〉 GXダクタイル鋳鉄管 JDPA G 1049 著者: (一社)日本ダクタイル鉄管協会

図面名称	ダクタイル鋳鉄管(GX) 直管							
制定	R7. 10	縮尺						
改 定 図 番 1-1								
志木市上下水道部水道施設課								

配水用ポリエチレン管 直管





注記 この図は寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

寸法は参考値である。

直管の寸法 参考値

nat → 1° 457	外径D ^{a)}		外径D ^{a)} だ円度 厚さt		さt	長さL ^{e〉}		参考	
呼び径	基準寸法	許容差 ^{b)}	最大外径 -最小外径	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差 (%)	内径	1本当たり の質量(kg)
50	63	+0. 4 0	1.5以内	5. 8	+0. 9 0			50. 7	5. 37
75	90	+0. 6 0	1.8以内	8. 2	+1. 3 0			72. 6	10.87
100	125	+0. 8 0	2. 5以内	11. 4	+1.8 0			100.8	20. 98
150	180	+1. 1 0	3. 6以内	16. 4	+2. 5 0	5000	+2 0	145. 3	43. 36
200	250	+1. 5 0	5.0以内	22. 7	+3. 5 0			201.9	83. 44
250	315	+1. 9 0	11.1以内	28. 6	+4. 1 0			254. 7	131. 86
300	355	+2. 2 0	12.5以内	32. 2	+4. 5 0			287. 2	167. 1

注記 参考に示した内径及び1本当たりの質量は、管の中心寸法を基準とし、管に使用する材料の密度を0.960g/cm³として計算したものである。

- 注^{a)}外径は、相互に等間隔な2方向以上の外径測定値の平均値又は、周長実績値からの換算値による。
- ^{b)} 許容差とは、注^{a)}で求めた外径と基準寸法との差とする。
- © 長さは、受渡当事者間の協議によって、変更することができる。

EF受口付直管の寸法 参考値

呼び径	外徑	≩D ^{a)}	外径Dの だ円度	厚	さt	長さ	ž Г _{о)}		渗考
P∓ (12€	基準寸法	許容差 ^{b)}	最大外径 -最小外径	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差 (%)	内径	1本当たり の質量(kg)
50	63	+0. 4 0	1.5以内	5. 8	+0. 9 0			50. 7	5. 8
75	90	+0.6 0	1.8以内	8. 2	+1. 3 0			72. 6	11. 5
100	125	+0.8 0	2.5以内	11. 4	+1. 8 0	5000	+2 0	100. 8	22. 0
150	180	+1. 1 0	3.6以内	16. 4	+2. 5 0			145. 3	46. 0
200	250	+1.5 0	5.0以内	22. 7	+3. 5 0			201.9	892

注記1 参考に示した内径及び1本当たりの質量は、管の中心寸法を基準とし、管に使用する材料の密度を0.960g/cm³ として計算したものである。

注記2 FF受口部寸法はPTC K 13 8.1継手受口部の寸法による。

- |注^{a)} 外径は、相互に等間隔な2方向以上の外径測定値の平均値又は、周長実績値からの換算値による。
- b) 許容差とは、注a)で求めた外径と基準寸法との差とする。
- [©] 長さは、受渡当事者間の協議によって、変更することができる。

〈引用・転載元〉

水道配水用ポリエチレン管 PTC K 03:2024 著者:配水用ポリエチレンパイプシステム協会

図面名称	水道配水	用ポリエラ	チレン管 直管
制定	R7. 10	縮尺	
改定		図番	1 – 2

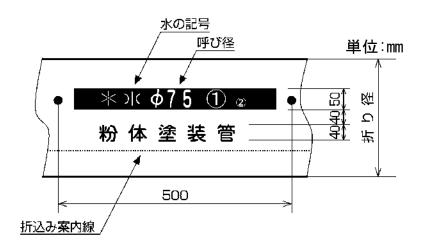
ダクタイル鋳鉄管用 ポリエチレンスリーブの表示

スリーブの表示は、外側の見やすい場所に、次の事項を明示したものとする。

- (1) 水道用品の記号
- (2) 製造者名又はその略号
- (3) 呼び径
- (4)粉体塗装管※
- ※ダクタイル鋳鉄管路には、「粉体塗装管」の表示のポリエチレンス リーブを使用することを原則とする。

ポリエチレンスリーブ参考図(呼び径75の例)

※寸法表示は仕様を規制するものではない。



埋設シートの規格

(1) 主材料 アルミ

(2)幅 ϕ 150まで:150mm

φ200以上: 400mm

(3)長さ50m巻(4)折込み2倍折込品

(5) シートの色青色(6) 文字の色黒色

※管探知が、容易に行えるよう、原則アルミシートを使用すること。

ポリエチレンスリーブ参考図(呼び径75の例)

単位:mm

水道管注意

志木市の立会いをもとめてください

水道配水用ポリエチレン管用 溶剤浸透防護スリーブの表記 スリーブの表示は、外側の見やすい場所に、次の事項を明示したものとする。

- (1)製品名
- (2) 呼び径
- (3) 製造者名またはその略号

溶剤浸透防護スリーブ参考図(呼び径75の例)

※寸法表示は仕様を規制するものではない。



管明示テープの表示

(1)表示内容 「上水道 埋設年号」

※埋設年号は事業年度(4月~3月)を基本とする。おおよそ前後3か 月程は許容できるとし、その場合は都度担当者との打合せとする。

(2)幅 30mm幅(±1.0mm)

(3)長さ 20m(以上)

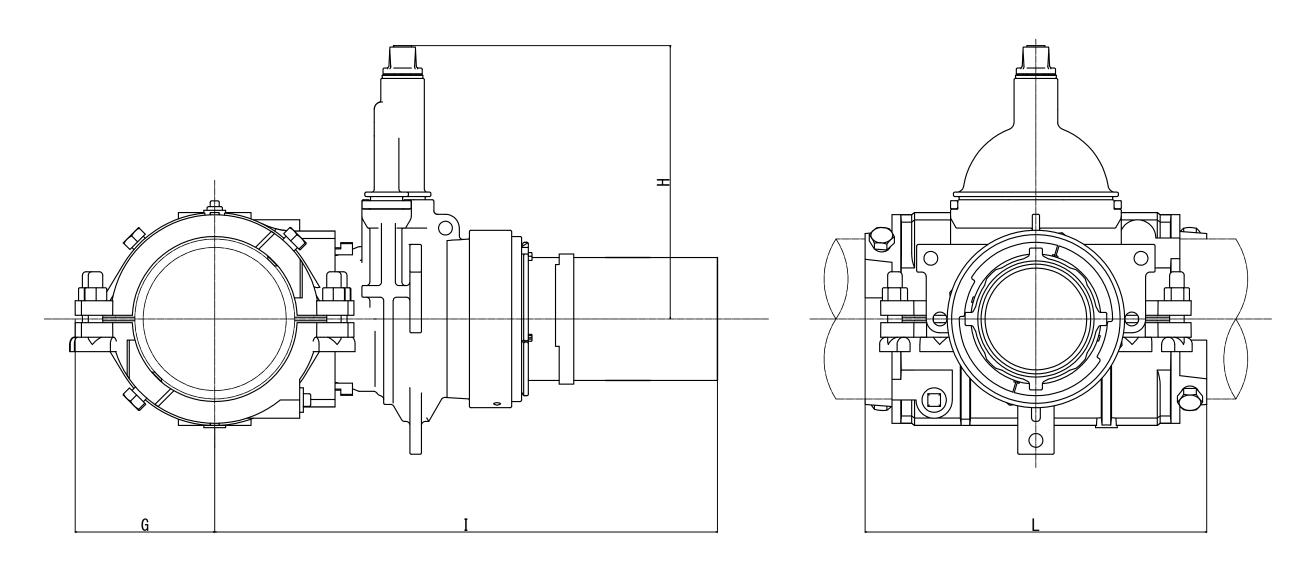
(4)厚み 0.18mm(±0.02mm)

(5) テープの色 青色

(6) 文字の色 白色

上水道	2025
2025	上水道
上水道	2025

図面名称	ポリエチレンスリーブ、埋設シート 管明示テープ 表記例							
制定	R7. 10	縮	尺					
改 定 図番 1-3								
——————————————————— 志木市上下水道部水道施設課								



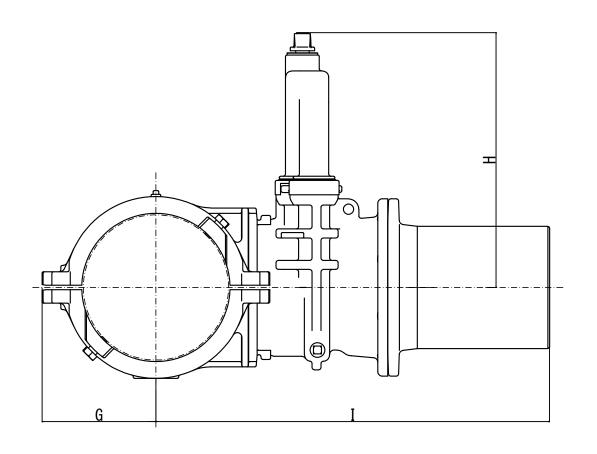
寸法は参考値である。

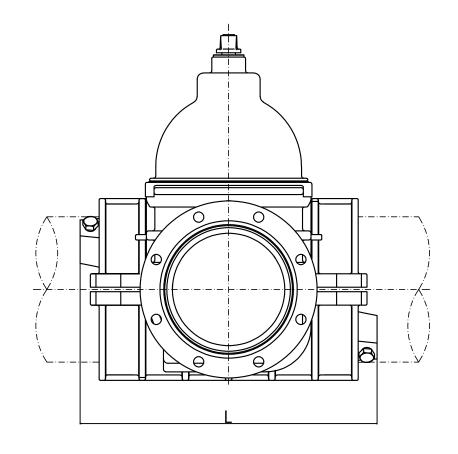
ダクタイル鋳鉄管(K形挿口)

呼び径	I	G	Н	L
75×75	651	128	264	340
100×75	664	141	264	340
100 × 100	374	141	302	374
150×75	689	166	264	340
150×100	691	166	302	374
150×150	701	166	376	466
	75 × 75 100 × 75 100 × 100 150 × 75 150 × 100	75×75 651 100×75 664 100×100 374 150×75 689 150×100 691	75 × 75 651 128 100 × 75 664 141 100 × 100 374 141 150 × 75 689 166 150 × 100 691 166	75 × 75 651 128 264 100 × 75 664 141 264 100 × 100 374 141 302 150 × 75 689 166 264 150 × 100 691 166 302

※この図は寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

図面名称	割込T字管 φ50~150						
制定	R7. 10 縮 尺						
改定	改 定 図 番 2-1						
志木市上下水道部水道施設課							





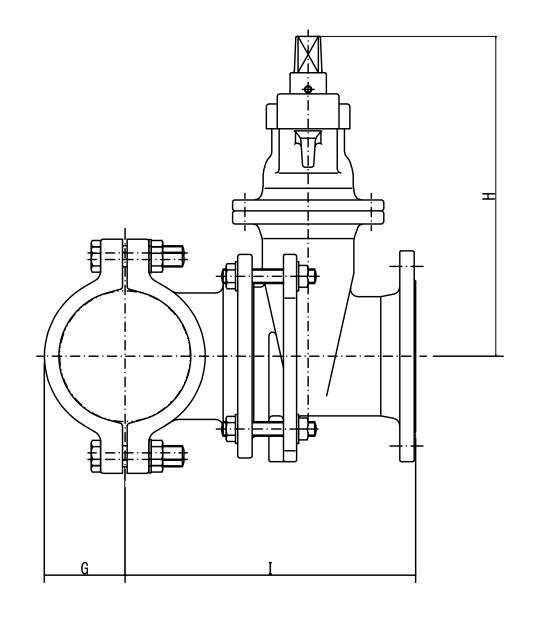
寸法は参考値である。

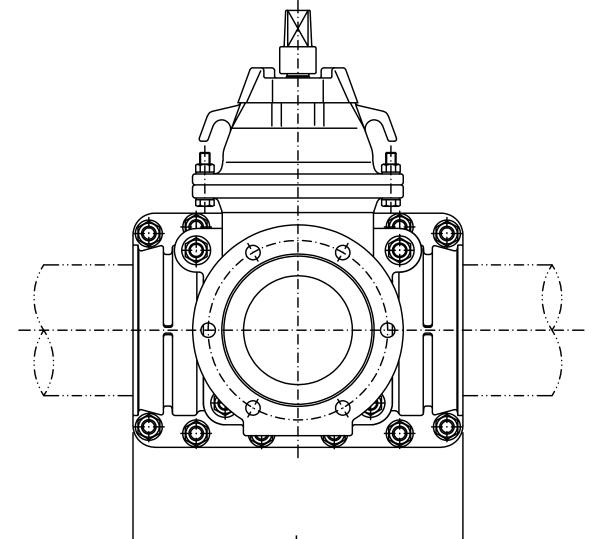
ダクタイル鋳鉄管(K形挿口)

呼び径	I	G	Н	L
200×200	779	202	470	584
250×200	805	228	470	584
250×250	850	228	566	660
300×200	830	253	470	584
300×250	875	253	566	660
300×300	920	257	641	650

※本図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。 ※バルブの止水性能は、JWWA B 120 に準ずる。

図面名称	不断水割込T字管 φ200~300						
制定	R7. 10	縮尺					
改定		図番	2-2				
ナナナレエル学如ル学歩記囲							





鋳鉄管用

呼び径	I	G	Н	L
75×75	265	120	315	408
100×75	307	122	315	255
100×100	368	133	365	437
150×75	302	154	315	300
150×100	365	154	365	300
150×150	442	170	440	462
200×75	334	181	315	352
200×100	388	181	365	352
200×150	436	181	440	352
200×200	527	214	520	670
250×75	366	208	315	390
250×100	376	208	365	390
250×150	452	208	440	390
250×200	557	246	520	670
300×75	392	234	315	390
300×100	402	234	365	390
300×150	450	234	440	390
300×200	563	234	52	390
300×300	556	276	675	670

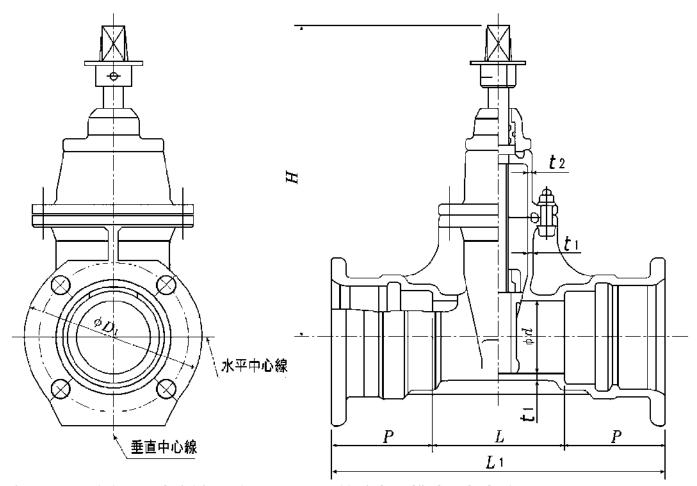
寸法は参考値である。

水道配水用ポリエチレン管用

小 色 山 ハハハ・ノー ノ レ ノ 日 ハ								
呼び径	[G	Н	Ш				
75 × 75	268	65	315	334				
100×75	281	82	315	374				
100×100	340	82	365	374				
150 × 75	306	111	315	454				
150×100	316	111	365	454				
150×150	400	111	440	454				
200×75	380	150	315	500				
200 × 100	435	150	365	500				
200×150	465	150	440	500				

※本図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。
※ソフトシール弁は、JWWA B120に準ずる。

図面名称	不断水割T字管(ソフトシール仕切弁付) φ75~300						
制定	R7. 10	縮尺					
改定		図番	2 – 3				



注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

単位 mm

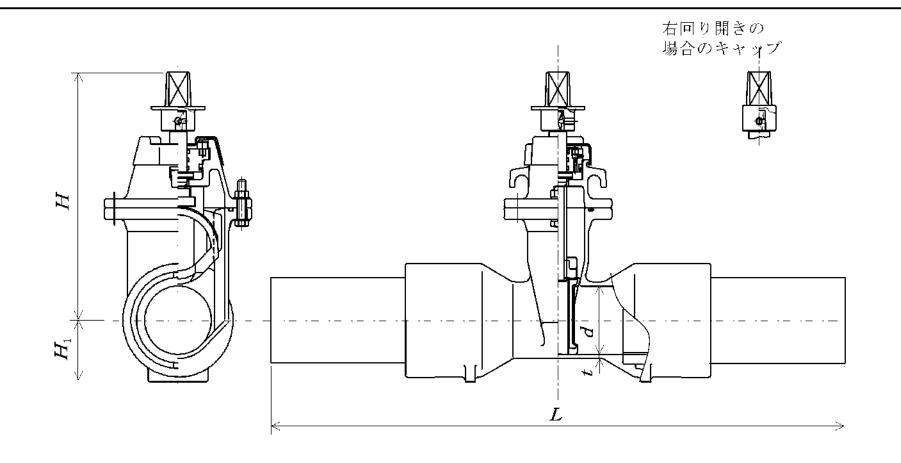
nJZ	∏a)		·Z:	継手	小法 ^{b)}	厚さ	(最小)	弁	棒	高さ(最大)
呼		面問	行 効	外径	継手			回転数	回転数	
び	径	寸法	効 長	. , ,	長さ			(全開	Ø ⇒hote Va	
径		_	_	_				~	許容差	
·	d	L_1	L	D_1	P	t_1	t_2	全閉)		H
75	75	453	180	210	136.5	6	5	13		330
100	100	455	180	244	137.5	6	6	17		365
150	150	504	220	305	142.0	7	6	19	+3	455
200	200	548	260	354	144.0	8	7	25	0	540
250	250	590	300	409	145.0	9	7	25		640
300	300	700	400	477	150.0	9	7	30		740
400 ^{e)}	400	804	500	582	152.0	14	12	33	$+5 \\ 0$	1 240

キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

振り分ける。ただし、呼び径 250,300 及び 400 は、垂直及び水平中心線上にボルト穴が来るように円周 当分に振り分ける。
当分に振り分ける。呼び径 400 は、3 種のみである。

〈引用・転載元〉 水道用バルブ便覧 改定5版 著者: (一社)水道バルブ工業会

図面名称	ソフトシール	⁄仕切弁	GX形	JWWA B 120					
制定	R7. 10	縮尺							
改定	図 番 2-4								



単位 mm

		全長 口径 原さ (最小)		高さ(高さ(最大)		介 棒		
呼び径				Ì	\mathcal{H}	からの 高さ	回転数 (全開	回転数	
	L	ď	t	開度計 なし	開度計 付	H ₁ (参考)	(主開 ~ 全閉)	の 許容差	
50	680 ± 50	50	6	300	330	50	13		
75	780 ± 50	75	6	330	370	70	13		
100	860 ± 60	100	6	375	420	90	17	+3	
150	$1~020~\pm70$	150	7	455	500	120	19		
200	$1\ 200\ \pm 100$	200	8	540	585	160	25		

注記 1. この図は寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

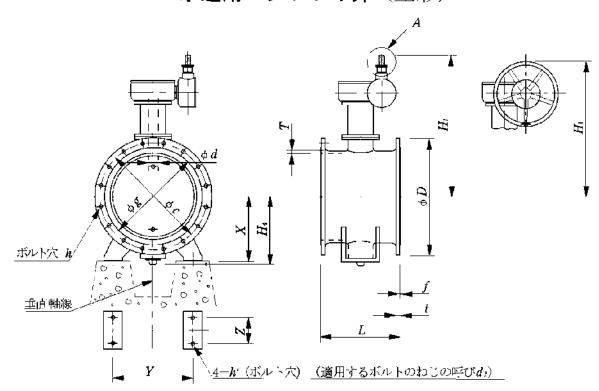
注記 2. 日径は, JIS B 2001 による。

注記 3. キャップの寸法は, JWWA Z 103 による。

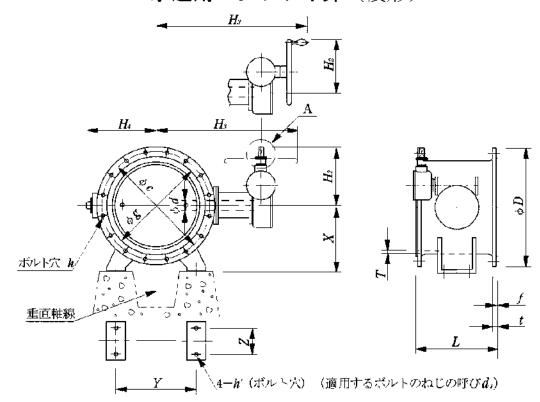
〈引用・転載元〉 水道用バルブ便覧 改定5版 著者:(一社)水道バルブ工業会

図面名称	水道配水用ポリエチレン管挿口付 ソフトシール仕切弁 JWWA B 120								
制定	R7. 10 縮 尺								
改定	図番 2-5								
———————————————————— 志木市上下水道部水道施設課									

水道用バタフライ弁(立形)

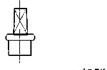


水道用バタフライ弁(横形)



左回り開きの場合 のキャップ形状

右回り開きの場合 のキャップ形状



A部詳細

フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対 し、振分けとする。

注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制 するものではない。

構造形状及び寸法

単位 mm

								フ	ラ	ン	ジ	寸 湛						
	□ _{*)}	щ ^{ъ;}			1 程	及び	2種							3 種				
呼び		間	外	ガス	ボ	ルトケ	ર્	ボル	厚	ž:	外	ガス	ボ	ルトケ	र	ボル	厚	
が 径	径	法		ケット	中心円	数	穴径	トの				ケット	中心円	数	穴径	30		
			径	座外径	の 径			呼び			径	些外径	の 径			呼び		
		L	D	g	C		h		t	$f^{\mathrm{c})}$	D	g	С		h		t	$f^{ m c)}$
200	200	300	342	256	2 9 9	8	19	M16	24	3	330	262	290	12	23	M20	24	2
250	250	380	410	308	360	8	23	M20	25	3	400	324	355	12	25	M22	2 5	2
300	300	400	464	362	414	10	23	M20	27	4	445	368	400	16	25	M22	27	3
350	350	430	530	414	472	10	25	M22	28	4	490	413	445	16	25	M22	28	3
400	400	470	582	466	524	12	25	M22	29	4	560	475	510	16	27	M24	29	3
450	450	500	652	518	585	12	27	M24	30	4	620	530	565	20	27	M24	30	3
500	500	530	706	572	639	12	27	M24	31	4	675	585	620	20	27	M24	31	3
600	600	560	810	676	743	16	27	M24	32	4	795	690	730	24	33	M30	32	3
700	700	610	928	780	854	16	33	M30	33	4	905	800	840	24	33	M30	34	3
800	800	690	1 034	886	960	20	33	M30	36	5	1020	905	950	28	33	M30	36	3
900	900	740	1 156	990	1 073	20	33	M30	38	5	1 120	1005	1 050	28	33	M30	38	3
1 000	1000	770	1262	1096	1 179	24	33	M30	39	5	1 235	1 110	1 160	28	39	M36	40	3
1 100	1 100	800	1366	1200	1 283	24	33	M30	41	5	1 345	1220	1 270	28	39	M36	42	3
1200	1200	820	1470	1304	1 387	28	33	M30	4 3	5	1465	1325	1 380	32	39	M36	44	3
1 350	1 350	850	1 642	1 462	1 552	28	39	M36	46	6	1 630	1480	1 540	36	46	M42	48	3
1 500	1500	900	1 800	1 620	1 710	32	39	M36	48	6	1 795	1635	1 700	40	46	M42	50	3

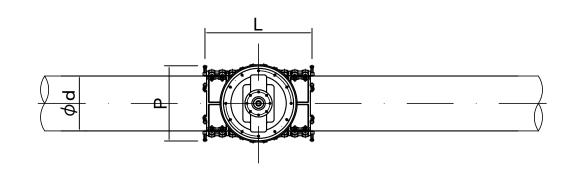
キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

		ウン T	مة كا م		弁棒	径〔届	굿/[ヽ)	お佐属さ					
呼び径	ſ		び長さ 大)		1種	2種	3種	介箱原さ (最小)			脚		
	H_1	H_2	H_3	H_4	d	d	d	T	X	Y	Z	h'	d_1
200	950	550	950	350	22	28	30	11	_	_	_	_	_
250	1 000	550	1 000	350	26	32	36	12	_	_	_	_	_
300	1 000	550	1000	400	30	38	42	1 3	_	_	ı	-	_
350	1050	550	1 050	450	34	42	46	14	_	_	_	_	_
400	1050	550	1050	450	38	46	55	15	_	_	_	_	_
450	1 100	550	1 100	500	42	50	60	16	_	_	ı		_
500	1 100	550	1 100	500	46	60	65	17	_	_	ı		_
600	1 300	650	1 300	600	55	65	75	18	450	600	180	23	M20
700	1 350	700	1 350	650	60	75	85	19	500	700	200	23	M20
800	1 500	750	1600	700	70	85	95	20	550	800	230	23	M20
900	1 550	750	1 700	750	80	95	105	22	600	900	240	27	M24
1 000	1 650	950	1 700	800	85	105	115	23	650	1 000	250	27	M24
1100	1 800	950	1800	900	95	115	130	25	700	1 100	260	27	M24
1200	1.950	950	1 900	950	100	125	140	26	750	1 200	270	27	M24
1 350	2 050	950	2 000	1 050	110	135	155	28	825	1 350	280	33	M30
1 500	2 250	950	2 250	1200	125	150	170	30	900	1 500	300	33	M30

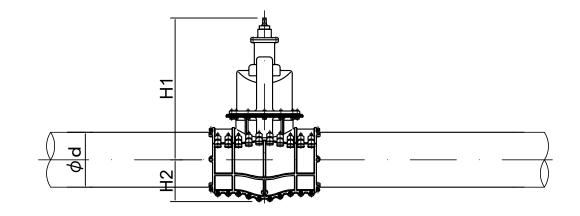
〈引用・転載元〉

水道用バルブ便覧 改定5版 著者: (一社)水道バルブ工業会

バタフライ弁 JWWA B 120							
R7. 10	縮尺						
	図番	2-6					
	·	R7. 10 縮 尺					



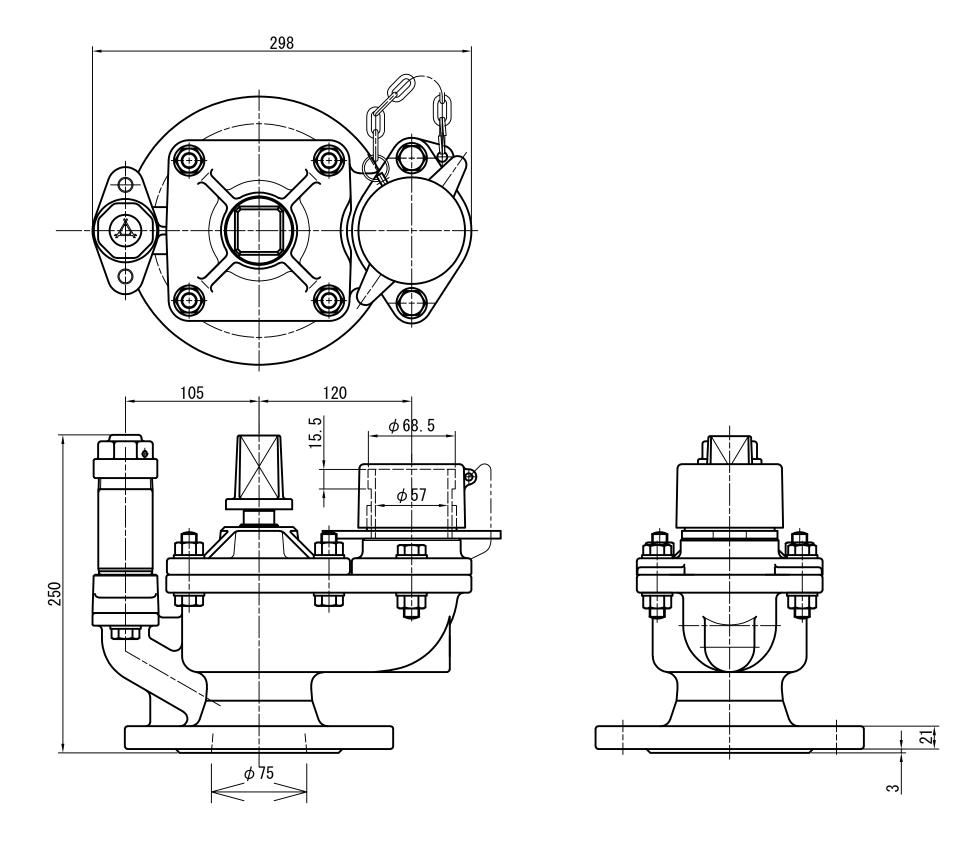




配水用ポ	配水用ポリエチレン管用								
呼び径	H	H ₂	L	Р					
75	346	93	334	224					
100	392	110	374	259					
150	510	139	454	322					

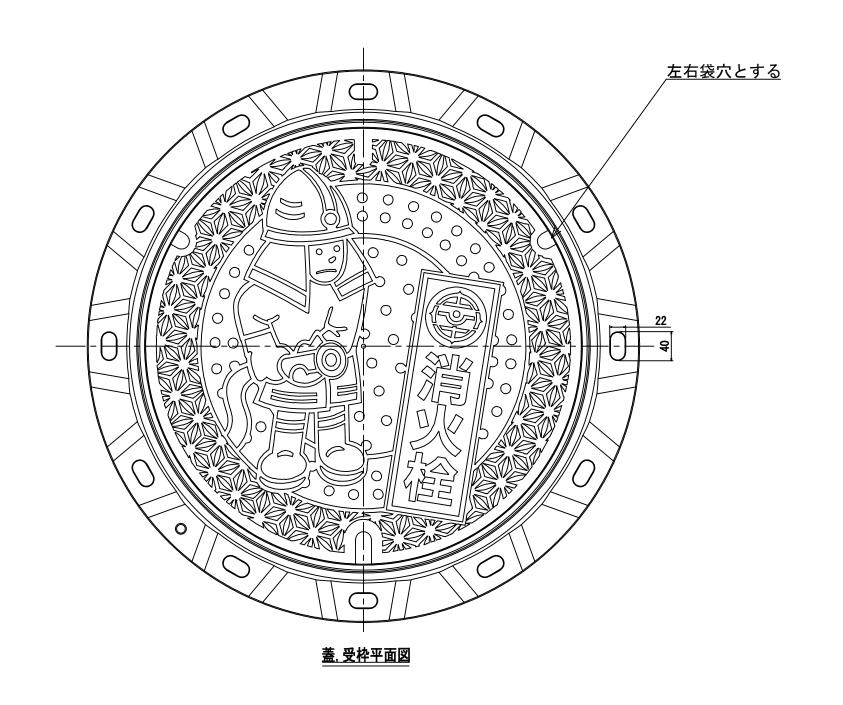
※本図は、寸法の説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

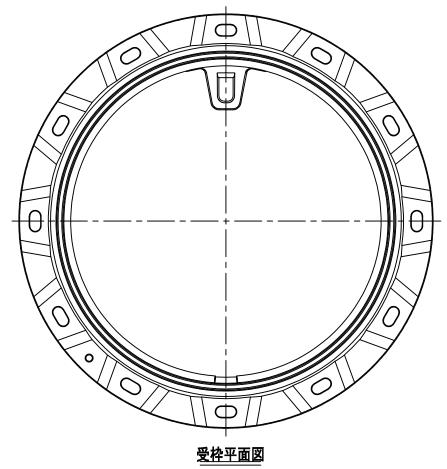
図面名称	不断力	k簡易弁	φ75~300						
制定	R7. 10	縮尺							
改定		図番	2 – 7						
志木市上下水道部水道施設課									

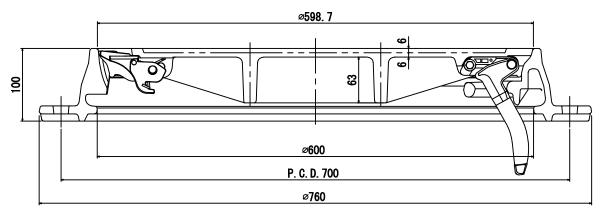


本図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。 消火栓は、JWWA B 103 準拠品とする。 消火栓の塗装仕様は、内外面エポキシ樹脂粉体塗装とする。 排気弁の能力は、JWWA B 137 急速空気弁 25mm以上とする。 キャップは右開きとする。

図面名称	排気弁付地下式消火栓(水吐弁) 2種 75mm			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	2 – 8	



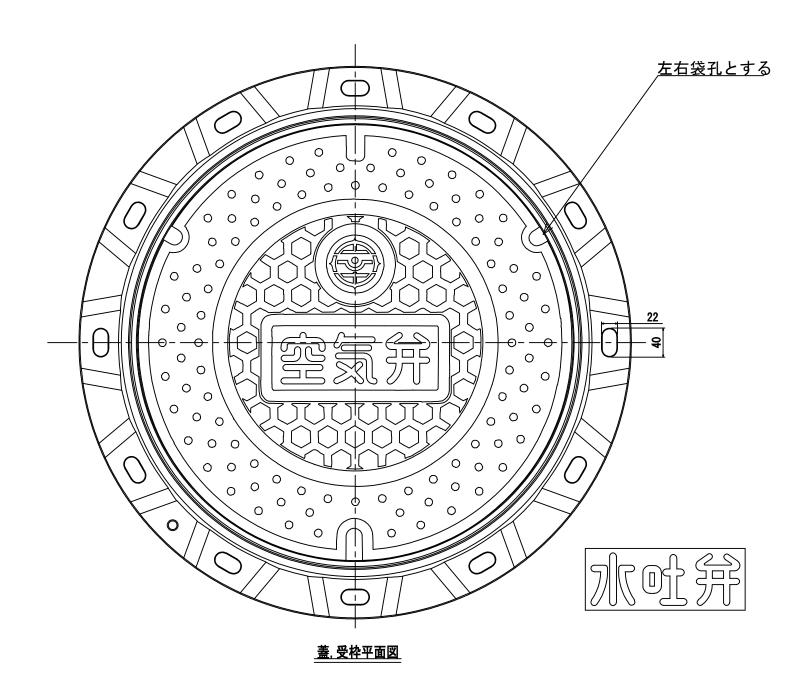


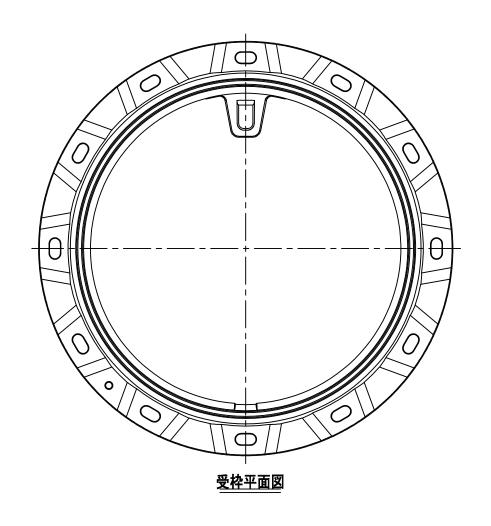


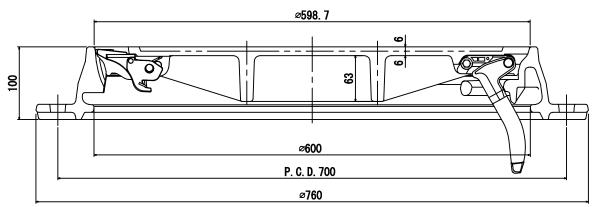
蓋, 受枠断面図

※本図は寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

図面名称	鉄蓋(消火栓)		
制定	R7. 10	縮尺	
改定		図番	2-9







蓋, 受枠断面図

※本図は寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

鉄蓋(空気弁、水吐弁)		
R7. 10	縮尺	
	図番	2-10
		R7. 10 縮 尺

鉄蓋は以下の構造を有するものとする。

- 1) 蓋の表面には、維持管理のための表示キャップ、口径キャップが取付け可能な構造であること。表示及びキャップの内容は右表の通りとする。
- 2) 蓋と受枠との接触面は、機械加工して急勾配受けとし、蓋のがたつきを防止出来る構造であること。また、勾配は衝撃による蓋の飛上がりを防止出来る角度とし、蓋の互換性を有すること。
- 3) 蓋は、雨水及び土砂の流入を極力防止するため、開閉器具用穴を自動的に 閉塞出来る閉塞蓋を取付けた構造であること。
- 4) 蓋は、専用開閉器具の使用により軽く開放できる構造であること。
- 5) 蓋と受枠とは、蓋の逸脱防止のため蝶番にて連結出来る構造とし、蓋は 360°水平旋回が可能であること。
- 6) 蝶番は、雨水及び土砂の流入が防止出来る様、蓋裏取付け構造とし、蓋と 受枠との着脱が可能であること。
- 7) 受枠は、上部枠、下部枠それぞれに設けたねじによって、据付け後においても周辺路面を掘削することなく嵩上げ嵩下げ専用工具を用いることで嵩上げ、嵩下げができること。
- 8) 受枠は、上部枠と下部枠をねじを切ったリングを締付けることで固定する 構造とする。また、嵩上げ、嵩下げ後は上部枠と下部枠のがたつきが生じ ていないことを1年毎に確認し、「ミニねじ式仕切弁筐 取扱説明書」に より専用工具を使用してリングの締付けを実施する。
- 9) 受枠のフランジは、ボックスの上部壁と、ボルトにて緊結できる構造であること。ボルトは、JIS B 0205-4及びJIS B 0209-1に規定するM12を標準とする。
- 10) 受枠のフランジは、転圧性を考慮したリブの無い構造とすること。

表示キャップ表記例

	表示キ	ーャップ		
丰二中灾	ナ い パラキニ	キャップの色		
表示内容	キャップ表示	ソフトシール弁	その他	
仕切弁	無地			
排泥弁	泥	黄色	青色	
不断水弁	不			



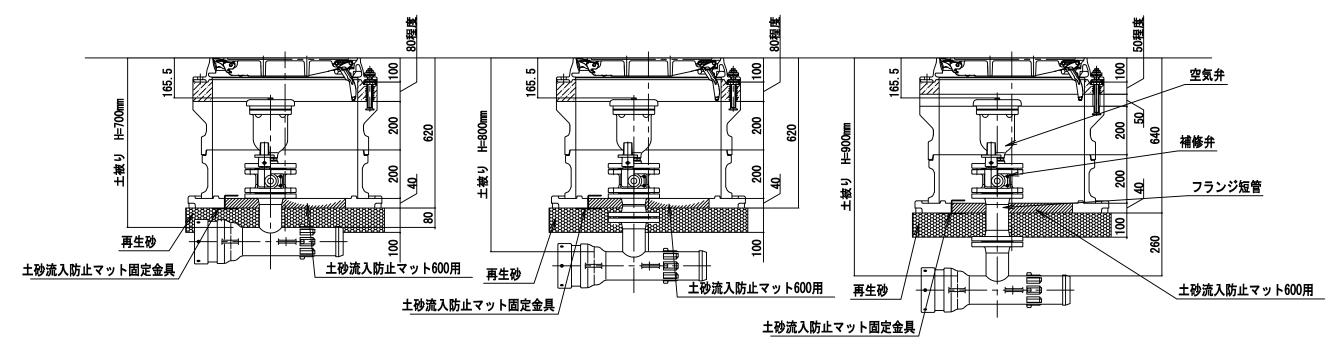


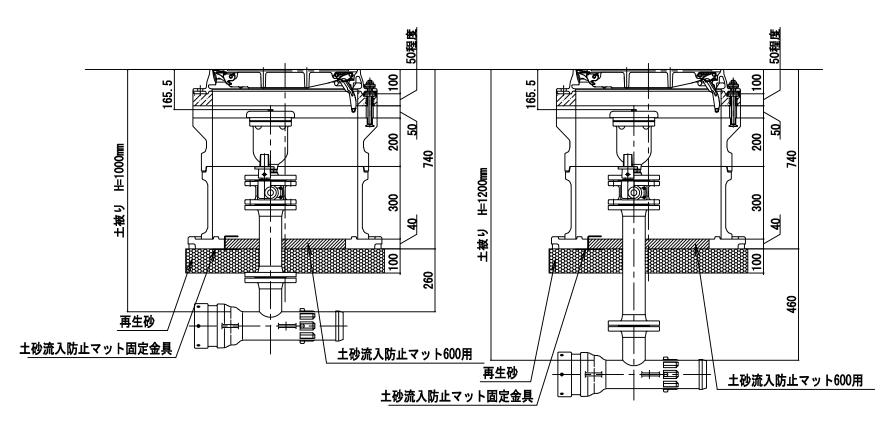


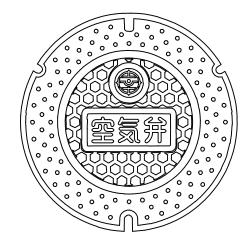
<u>口径キャップ表記例</u>

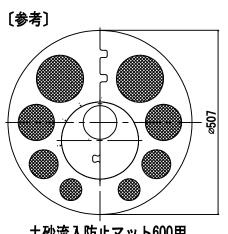
	口径キ	ャップ		
管種		キャップの色		
ダクタイル	鋳鉄管	青色		
その他智	蒼種	Ī	責色	
75 250	300	(150) (350)	200 400	

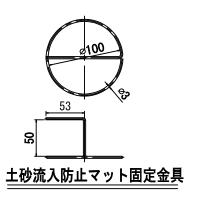
図面名称	表示キャップ 形式			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	2 – 1 1	
志木市上下水道部水道施設課				





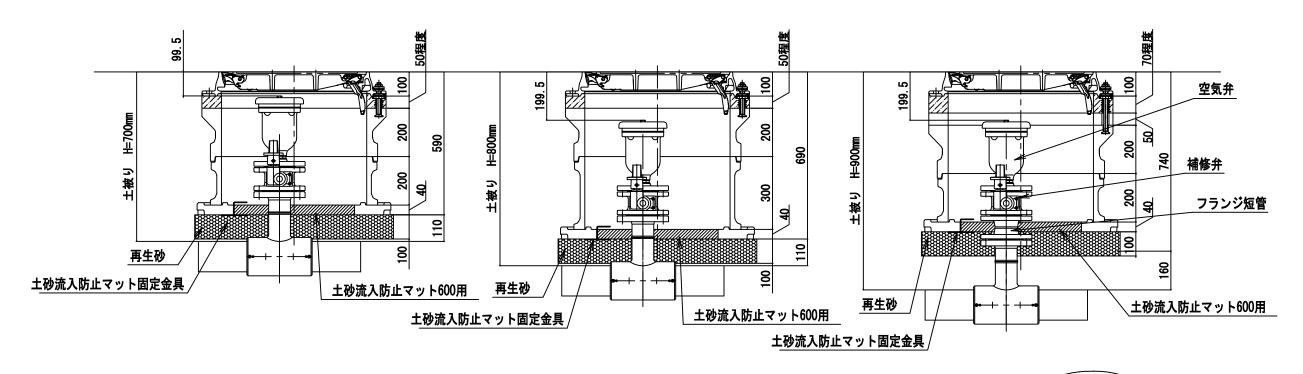


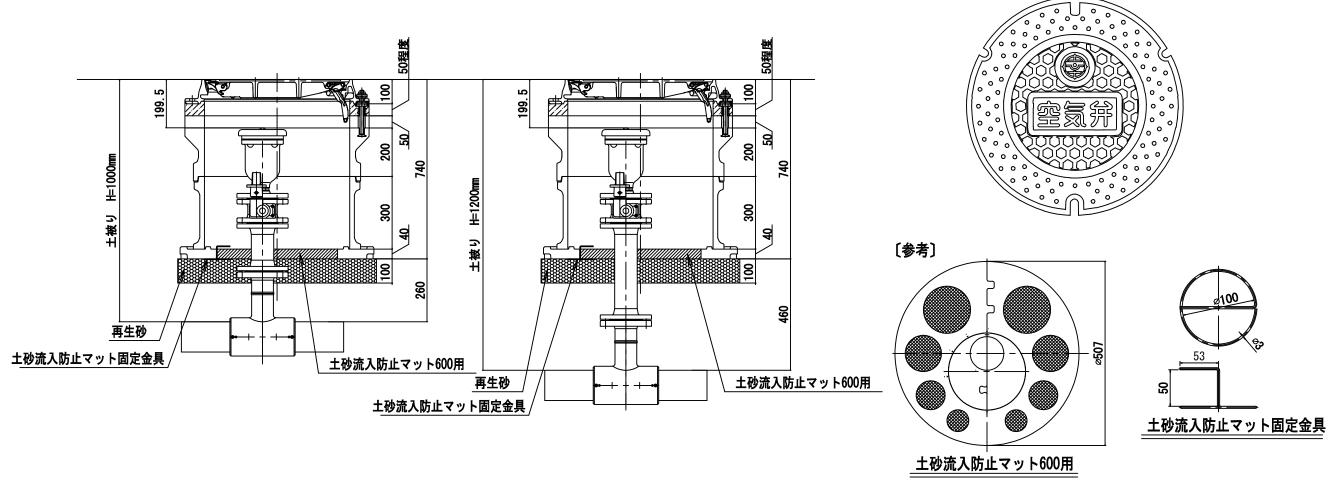




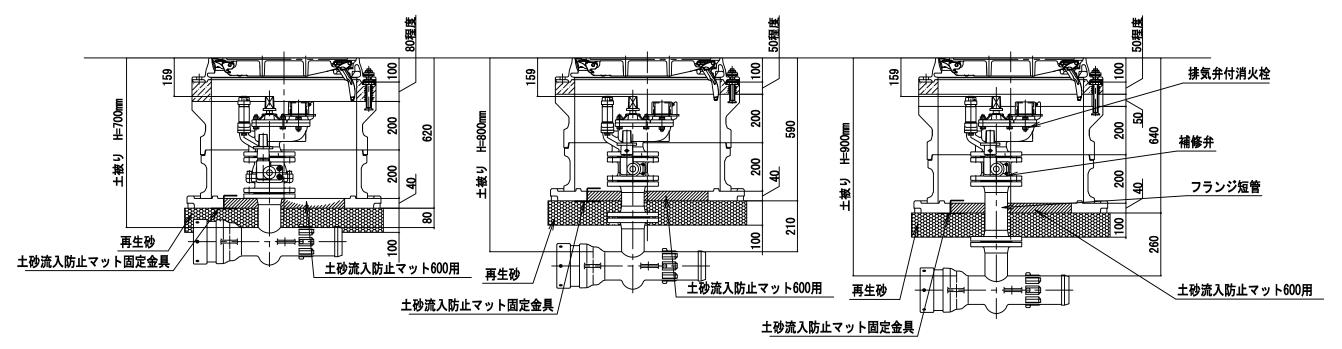
土砂流入防止マット600用

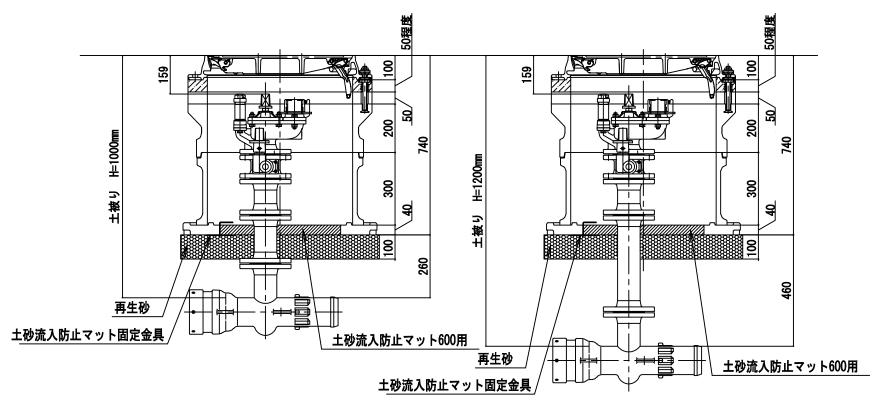
図面名称	弁筐設置標準図 空気弁 フランジ付T字管		
制定	R7. 10	縮尺	
改定		図番	2 – 1 2

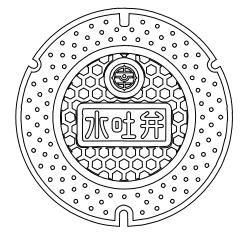


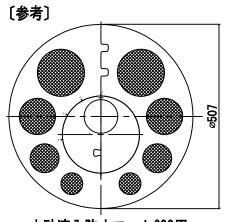


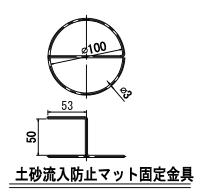
図面名称	弁筐設置標準図 空気弁 水道配水用ポリエチレン両受T字管			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	2-13	
志木市上下水道部水道施設課				





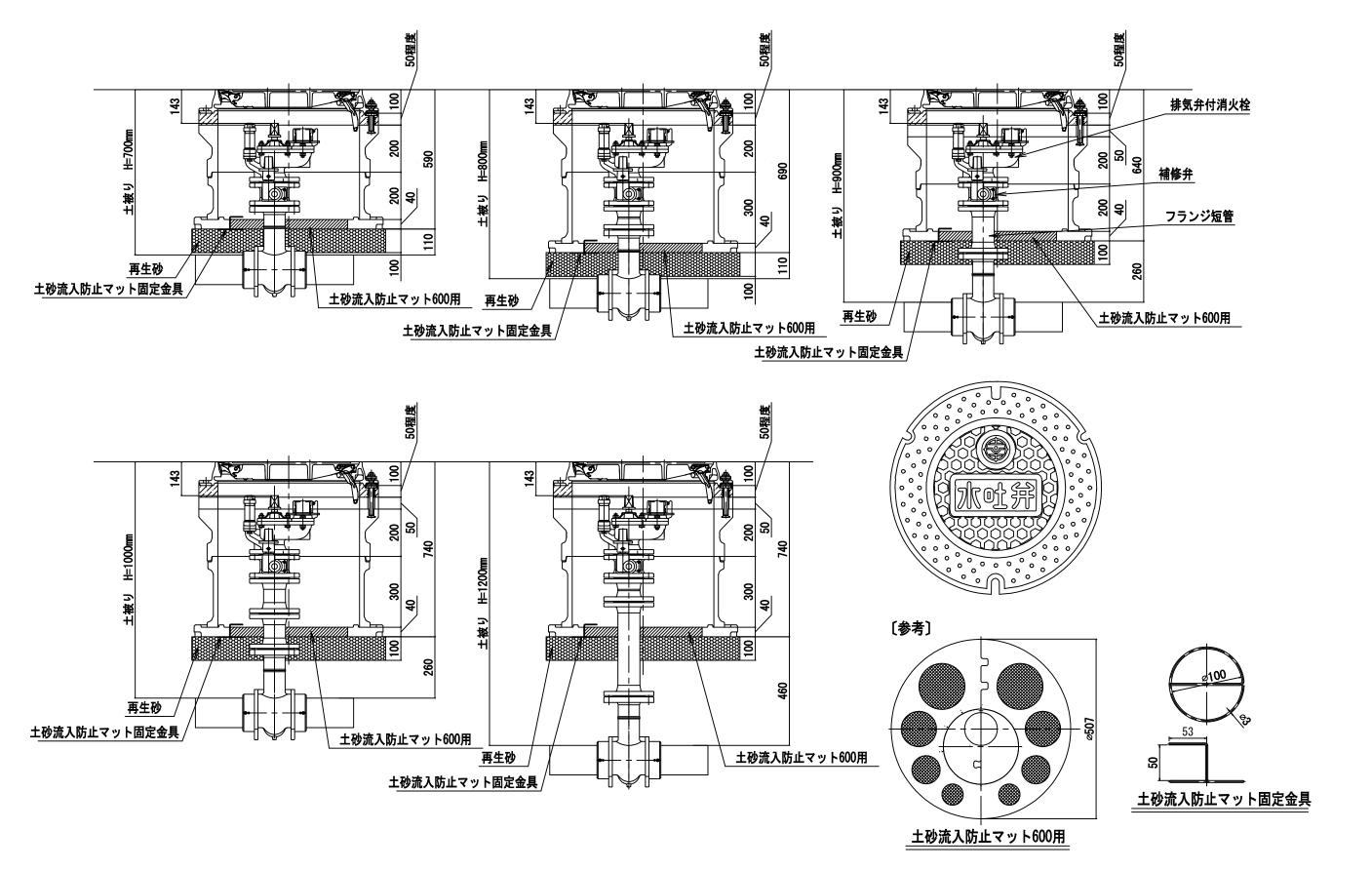




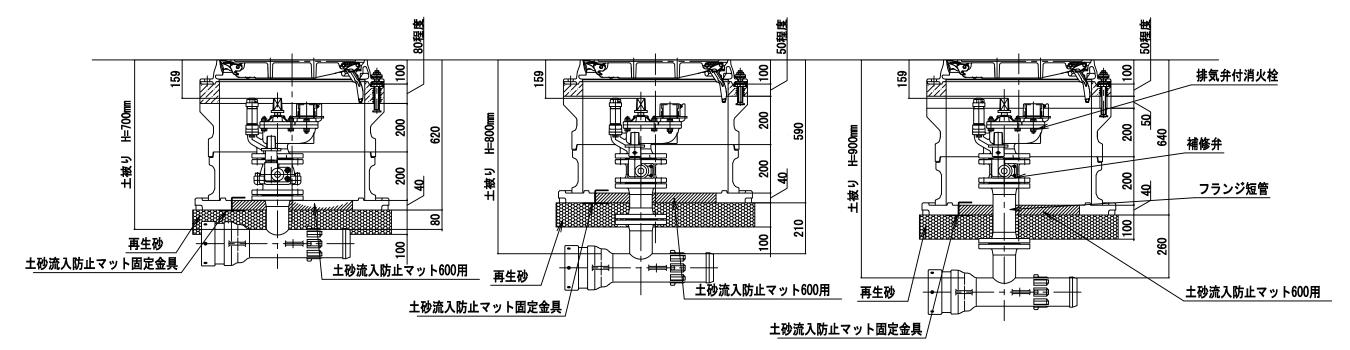


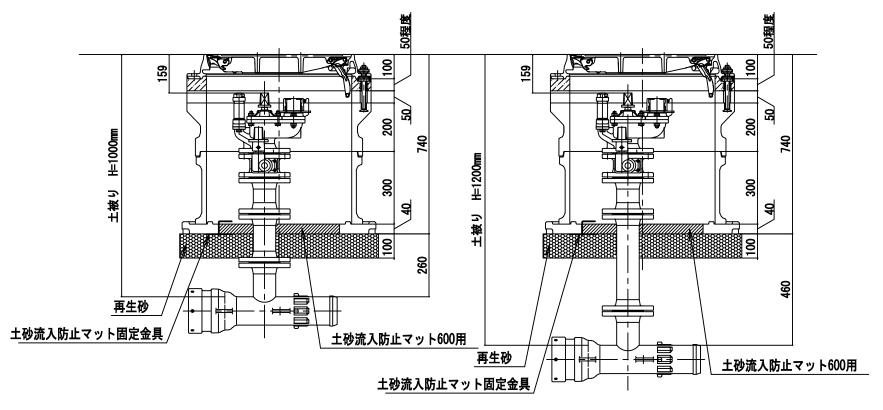
土砂流入防止マット600用

図面名称	弁筐設置標準図 水吐弁 渦巻式フランジ付T字管		
制定	R7. 10	縮尺	
改定		図番	2 — 1 4

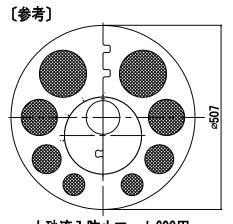


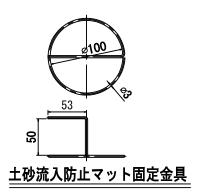
図面名称	弁筐設置標準図 水吐弁 PE挿口付渦巻T字管			
制定	R7. 10	縮	尺	
改定		図	番	2 – 1 5
志木市上下水道部水道施設課				





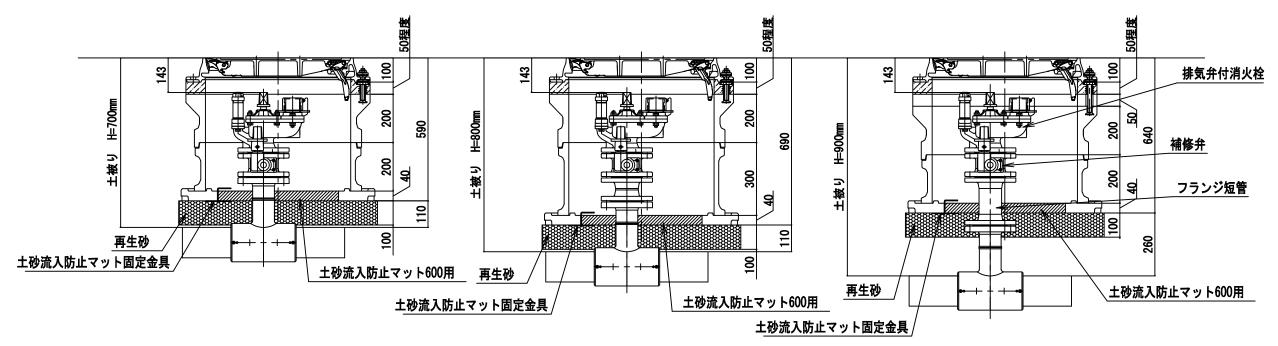


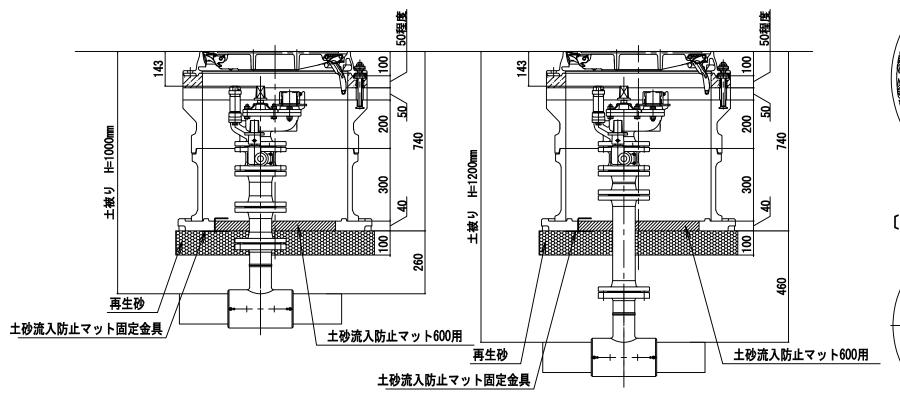


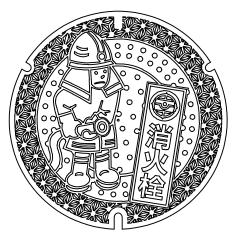


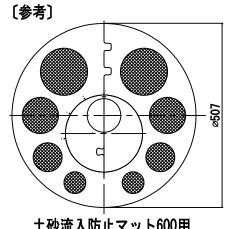
土砂流入防止マット600用

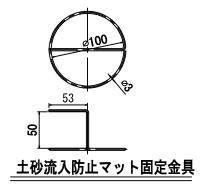
図面名称	弁筐設置標準図 消火栓 フランジ付T字管		
制定	R7. 10	縮尺	
改定		図番	2-16





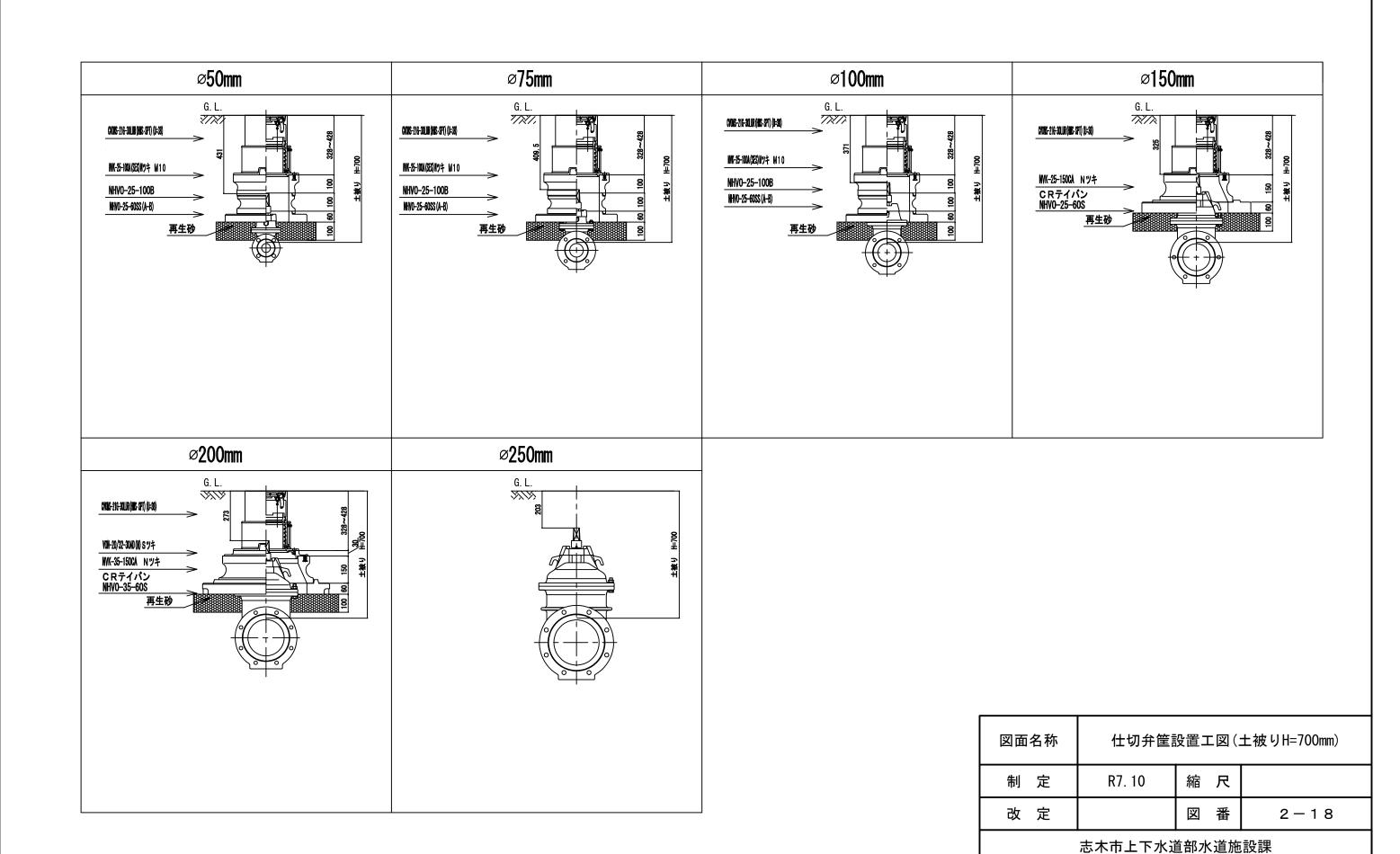


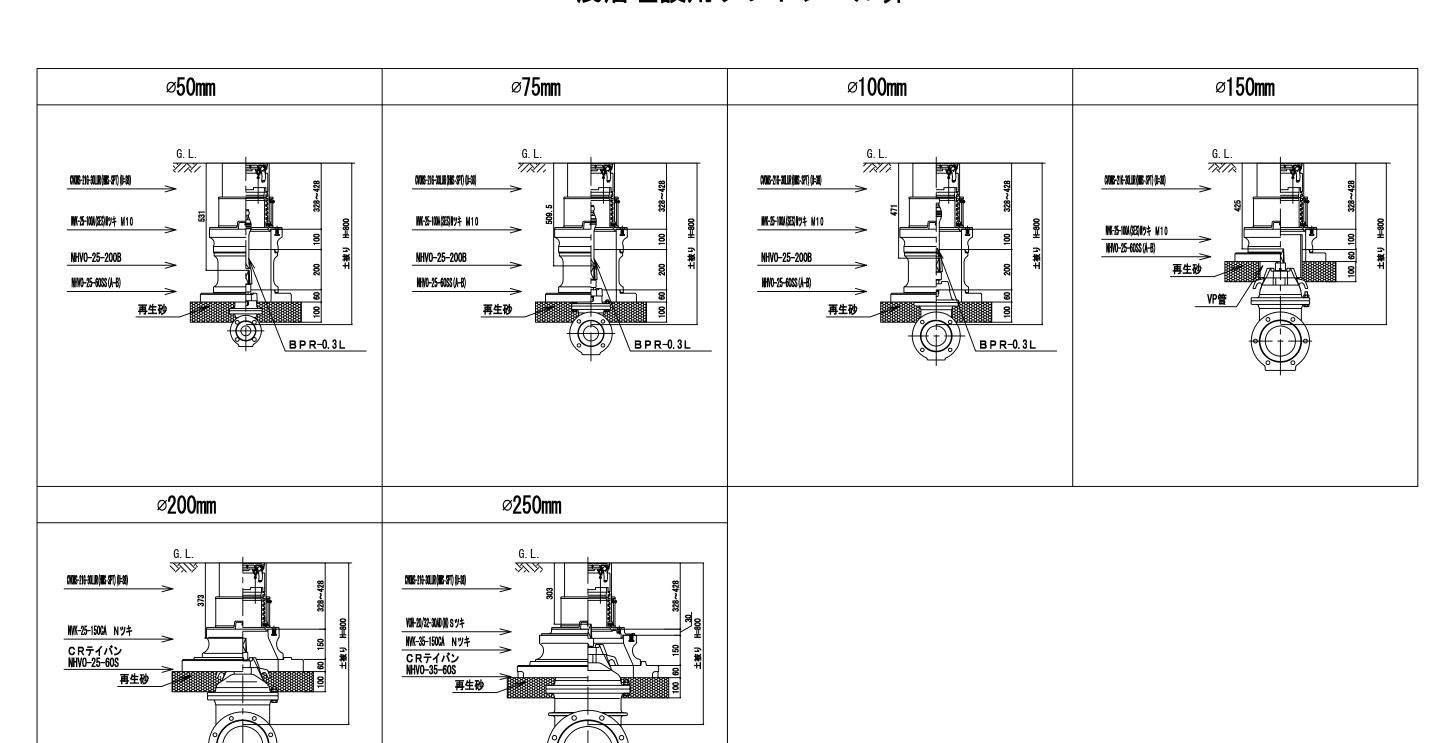




土砂流入防止マット600用

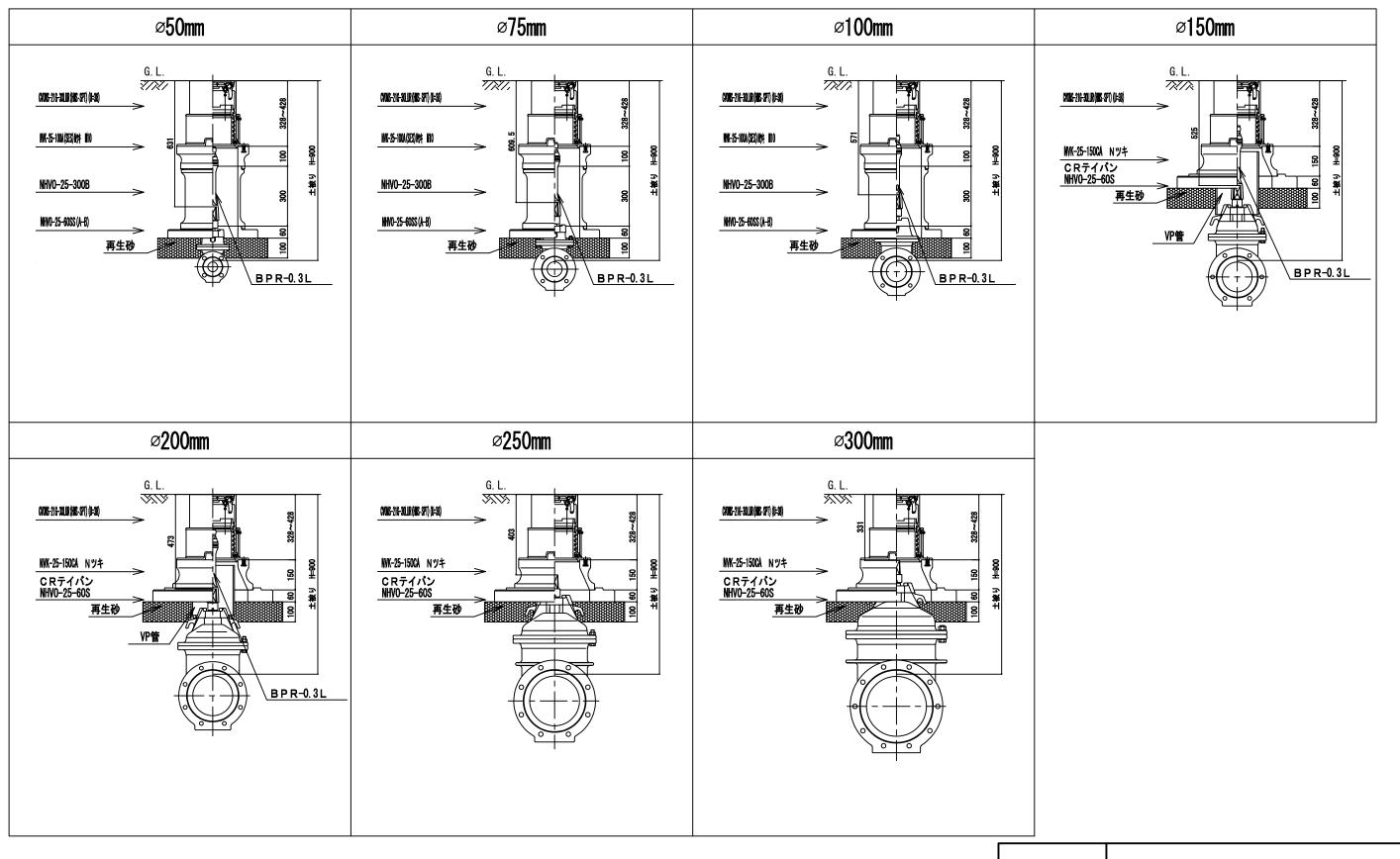
図面名称	弁筐設置標準図 消火栓 水道配水用ポリエチレン両受T字管			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	2 — 1 7	
志木市上下水道部水道施設課				



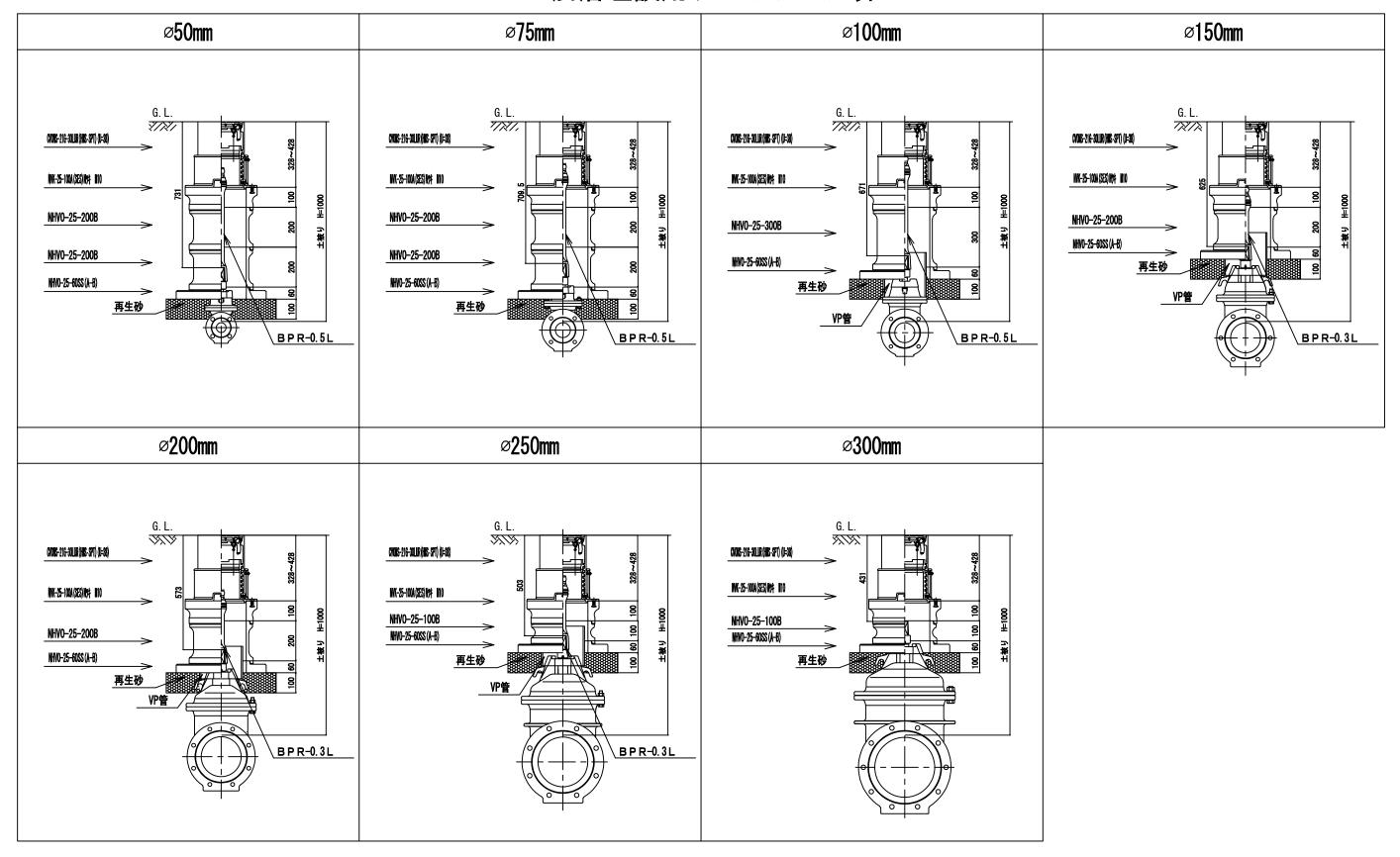


図面名称	仕切弁筐設置工図(土被りH=800mm)			
制定	R7. 10	縮尺		
改 定 図 番 2-19				
志木市上下水道部水道施設課				

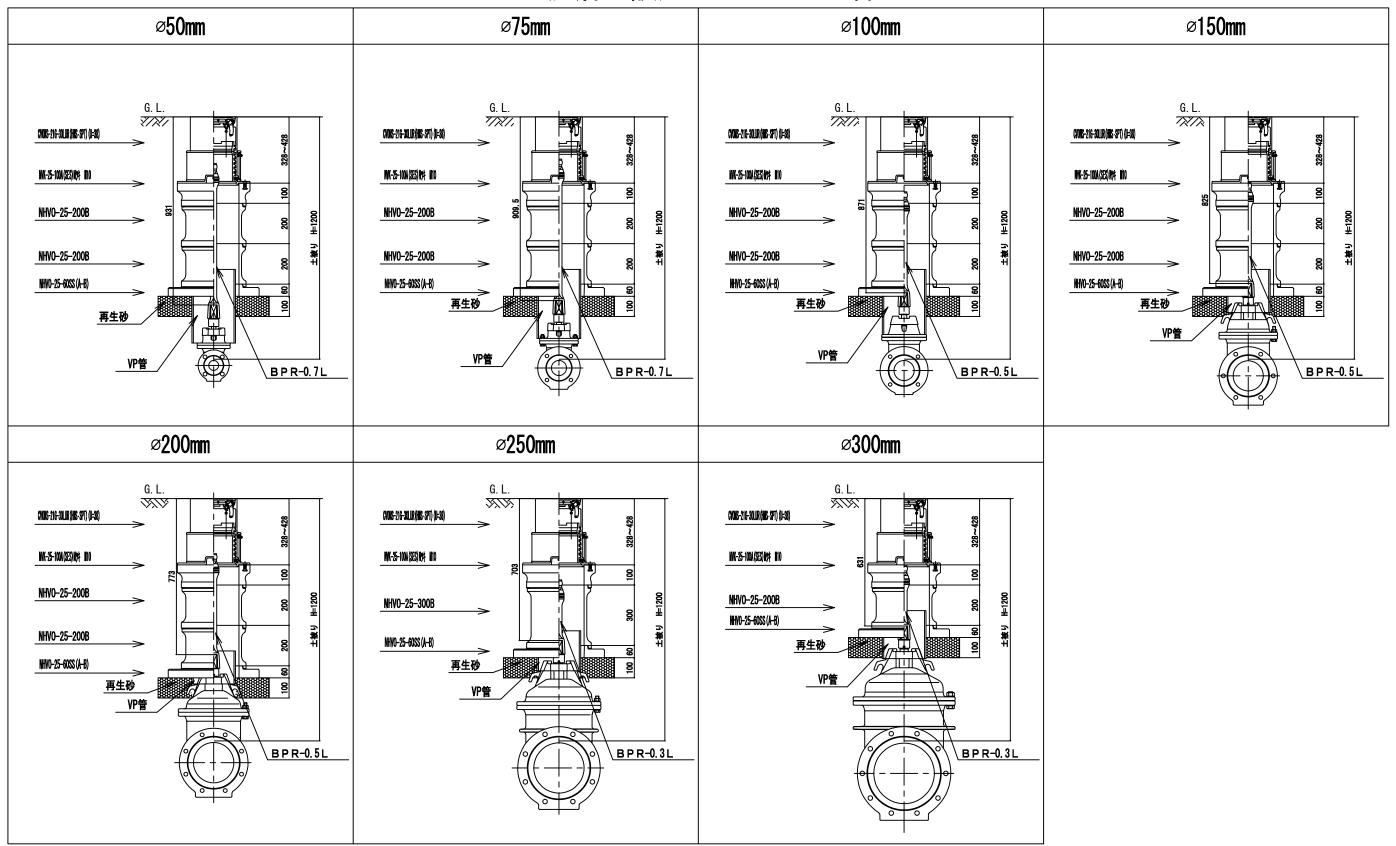
芯不巾上下水坦部水坦肔設誄



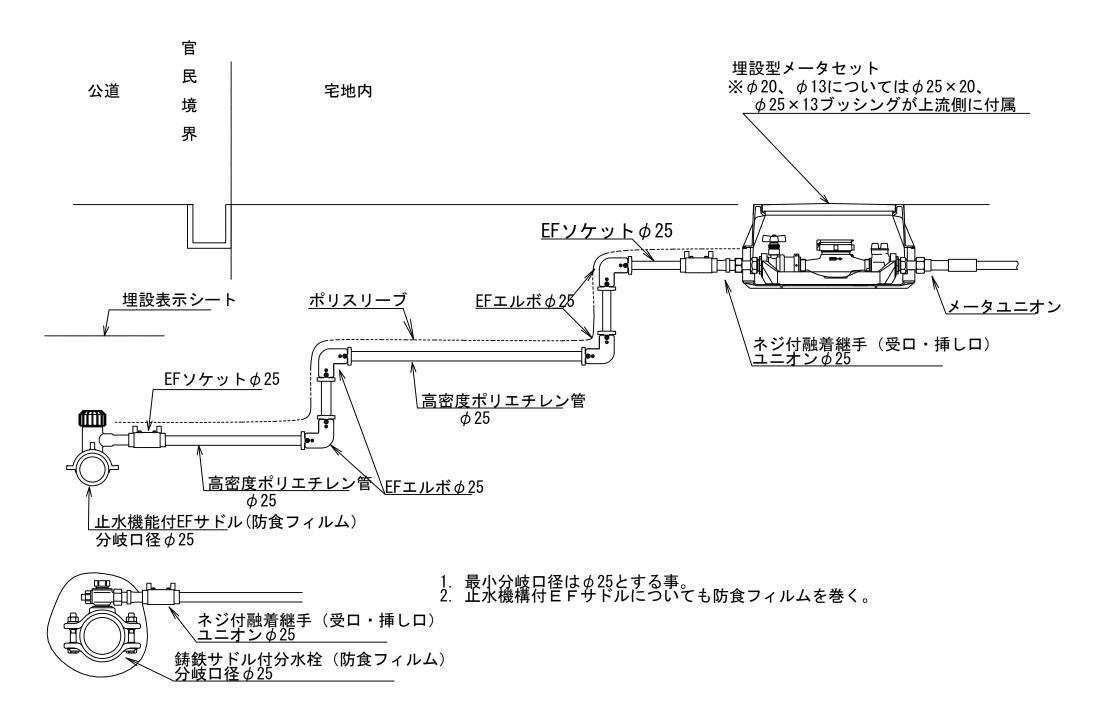
図面名称	仕切弁筐設置工図(土被りH=900mm)			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	2-20	
+++1				



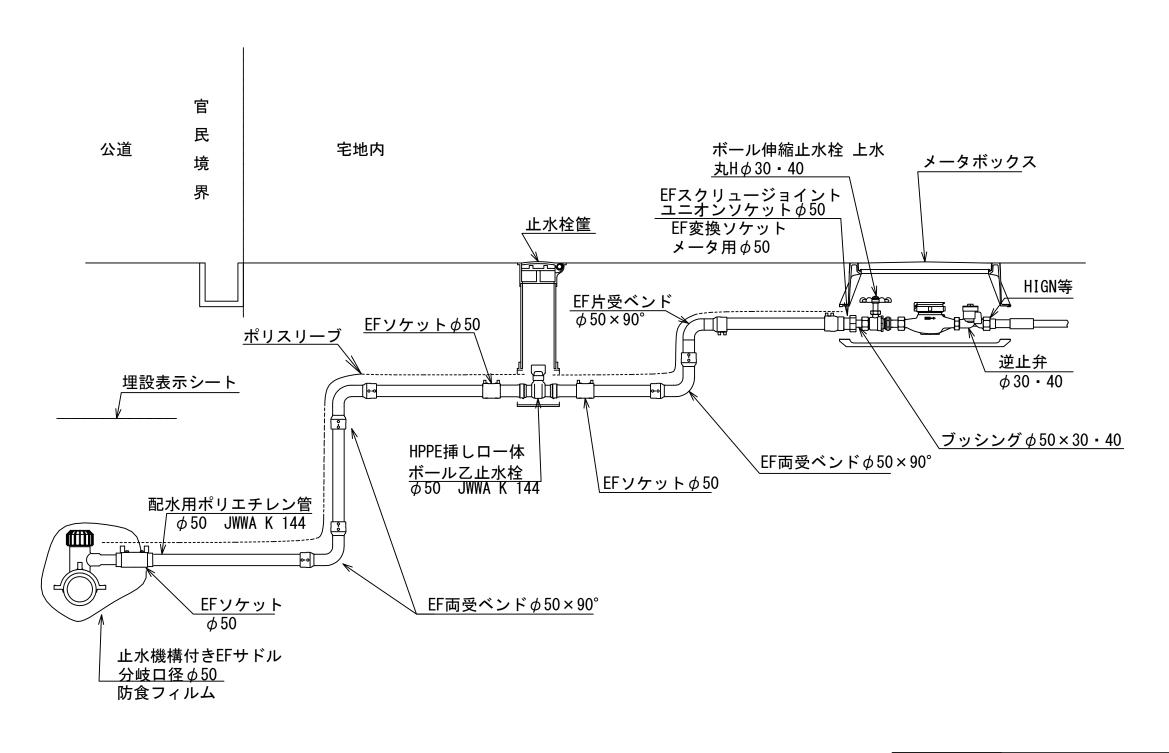
図面名称	仕切弁筐設置工図(土被りH=1000mm)			
制定	R7. 10	縮り	٦	
改定	図番 2-21			
志木市上下水道部水道施設課				



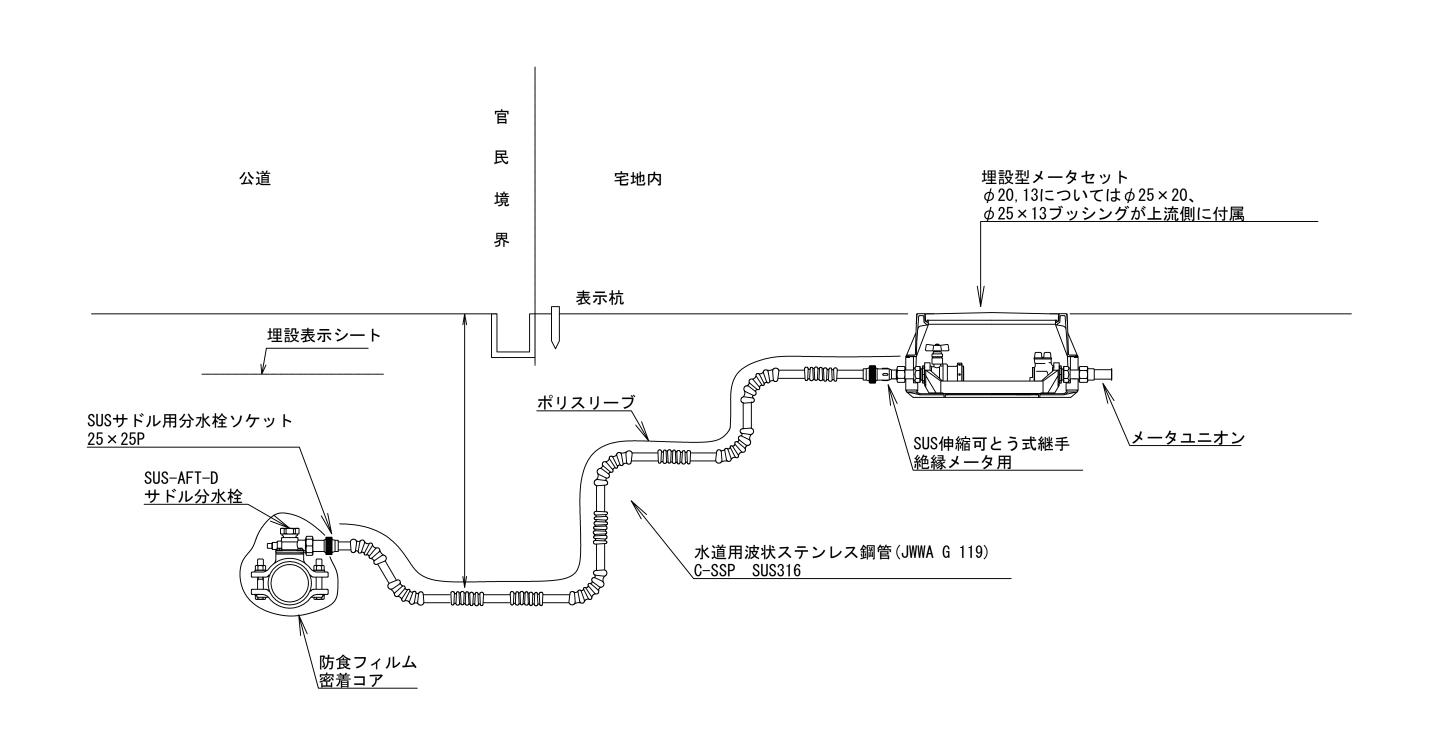
図面名称	仕切弁筐設置工図(土被りH=1200mm)			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	2-22	



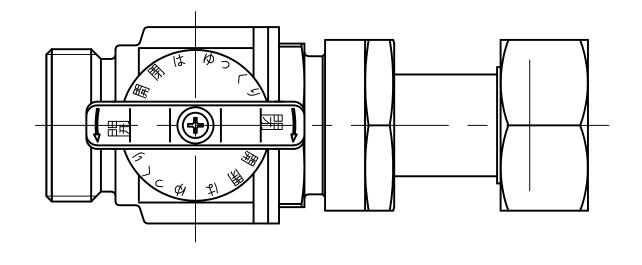
図面名称	給水管標準図 水道配水用ポリエチレン管取出φ25		
制定	R7. 10	縮尺	
改定		図番	3 — 1

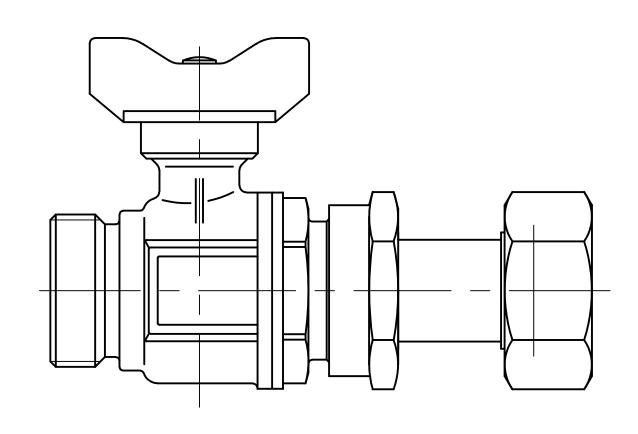


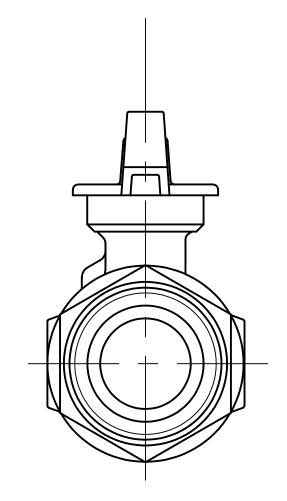
図面名称	給水管標準図 第1止水栓あり 水道配水用ポリエチレン管取出φ50			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	3 – 2	
志木市上下水道部水道施設課				



図面名称	給水管標準図 ステンレス波状管取出 <i>ゆ</i> 25			
制定	R7. 10	縮	尺	
改定		図	番	3 – 3
志木市上下水道部水道施設課				

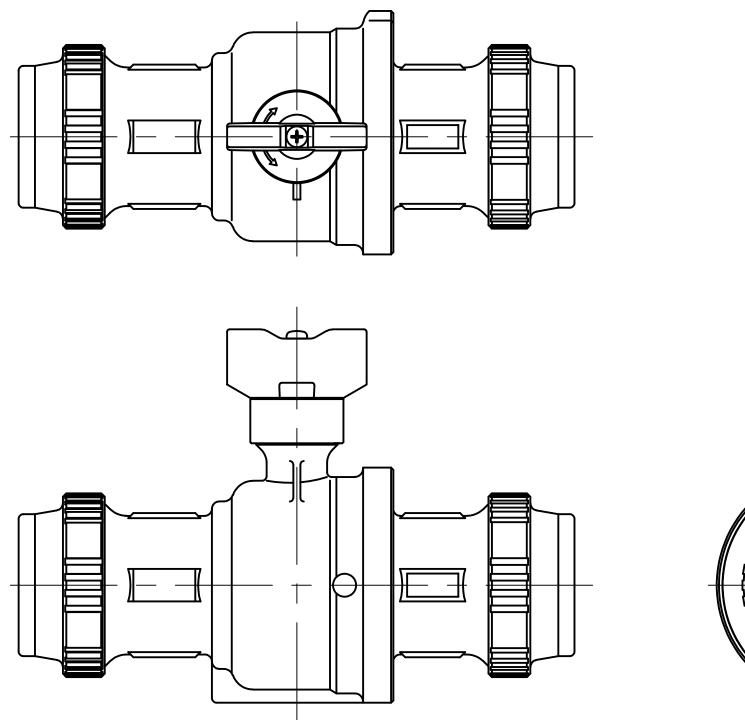


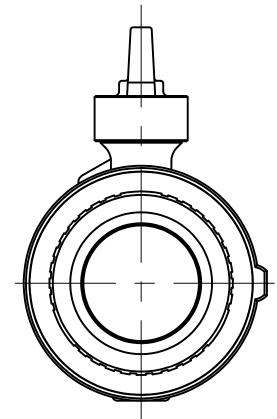




※本図は、参考図であって設計上の構造を規制するものではない。

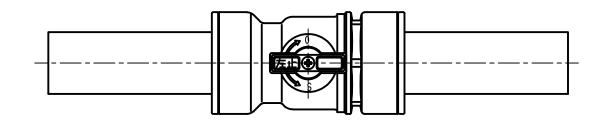
図面名称	伸縮ボール止水栓 φ25			
制定	R7. 10	縮	尺	
改定		図	番	3 – 4

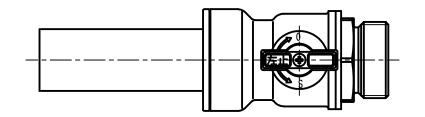


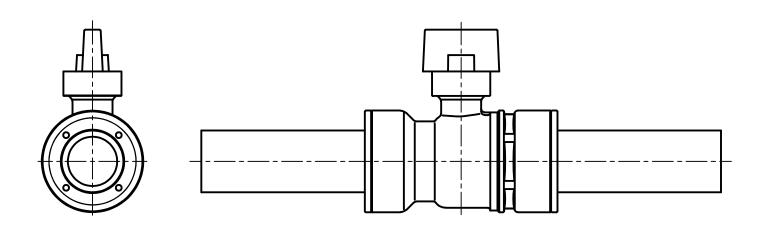


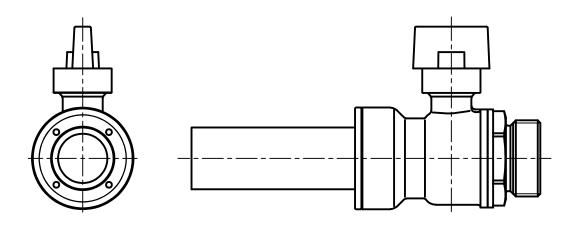
※本図は、参考図であって設計上の構造を規制するものではない。

図面名称	伸縮ボール止水栓 φ30~50			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	3 – 5	





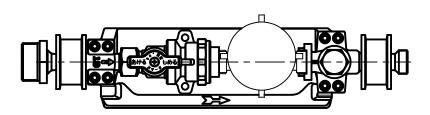




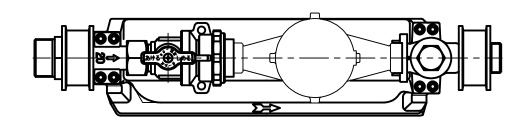
※本図は、参考図であって設計上の構造を規制するものではない。

図面名称			νン管 両挿口付 水栓 φ25~50	
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	3 – 6	
志木市上下水道部水道施設課				

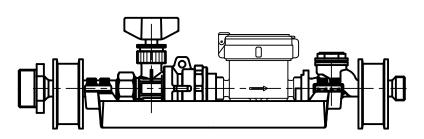
<u>メーターユニット φ13</u>

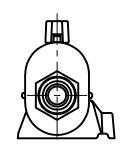


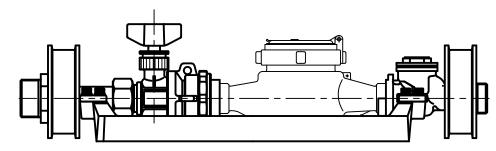
メーターユニット φ20



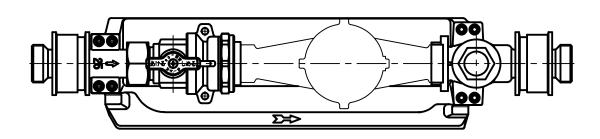


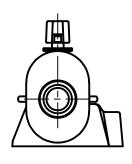


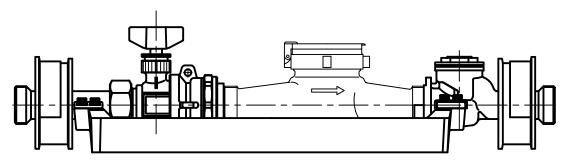




<u>メーターユニット φ25</u>

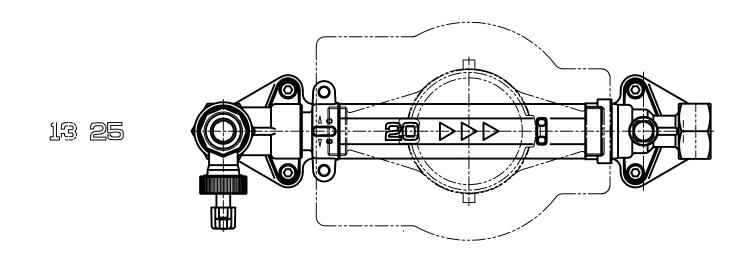


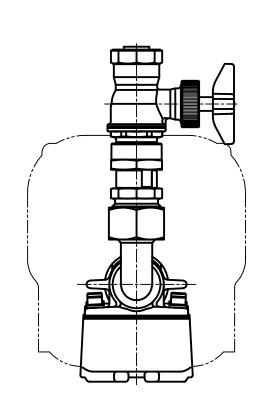


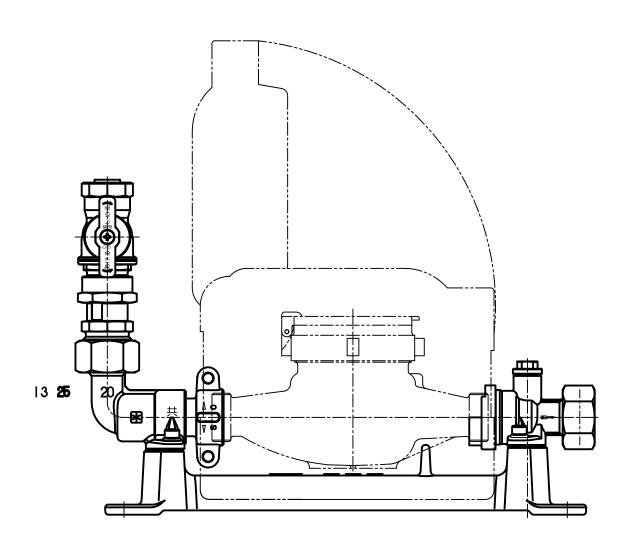


注記 この図は参考図であって、設計上の構造を規制するものではない。

図面名称	埋設用メーターユニット φ13~25			
制定	R7. 10	縮	尺	
改定		図	番	3-7
志木市上下水道部水道施設課				

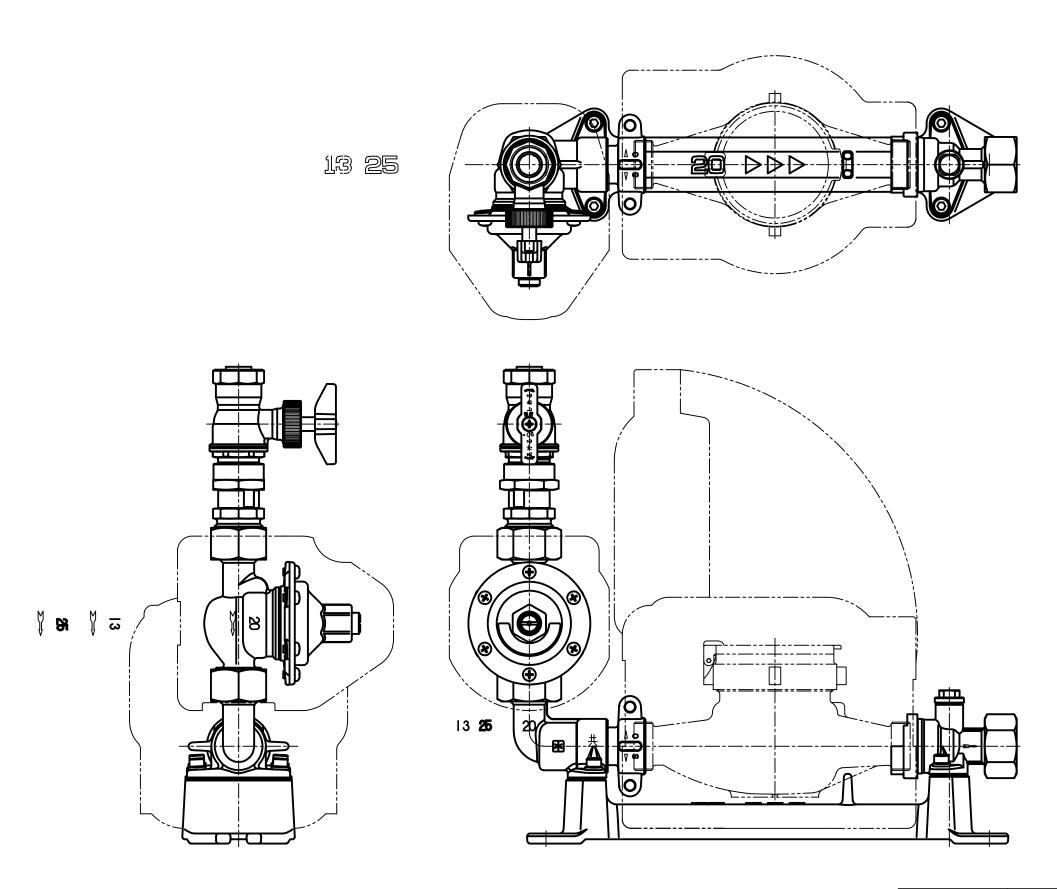






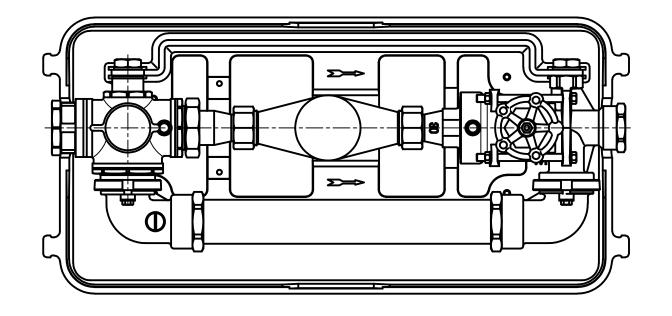
注記 この図は参考図であって、設計上の構造を規制するものではない。

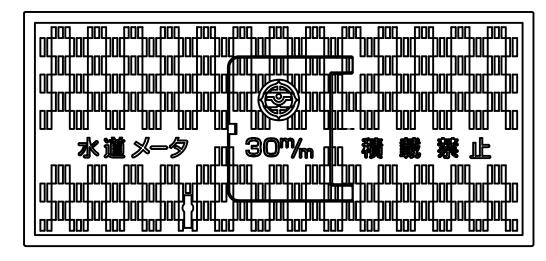
図面名称	中高層建物用メーターユニット φ13~25			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	3-8	



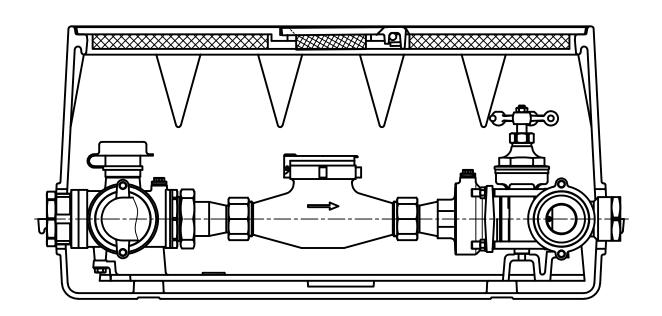
注記 この図は参考図であって、設計上の構造を規制するものではない。

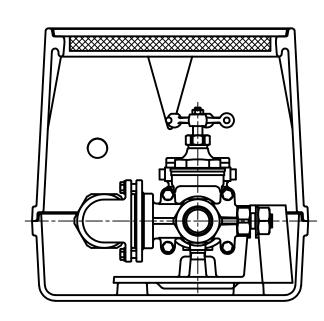
図面名称	中高層建物用メーターユニット 減圧弁付				
制定	R7. 10	縮	尺		
改定	図番 3-9				
志木市上下水道部水道施設課					





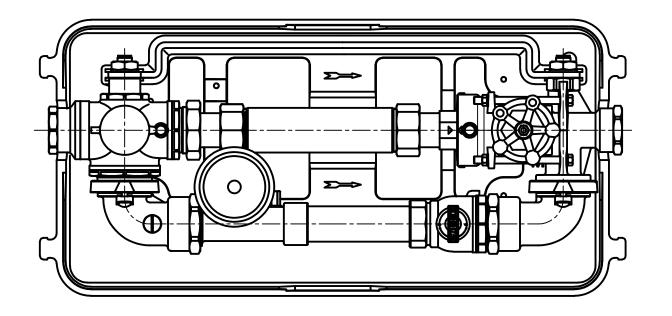
40^m/_m

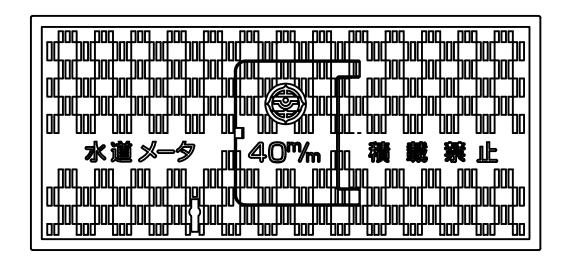


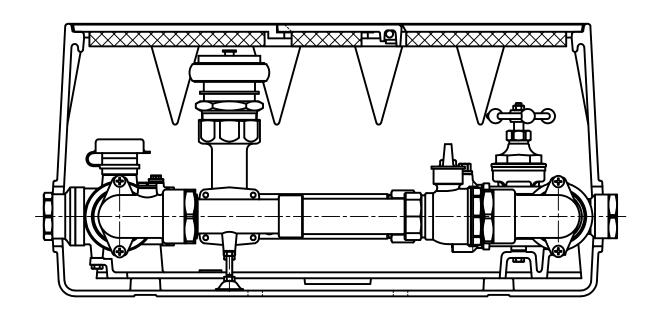


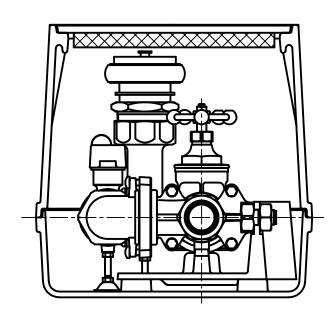
注記 この図は参考図であって、設計上の構造を規制するものではない

図面名称	メーターバイパスユニット 逆止弁付 <i>ϕ</i> 30~40			
制定	R7. 10	縮尺		
改定		図番	3 – 1 0	



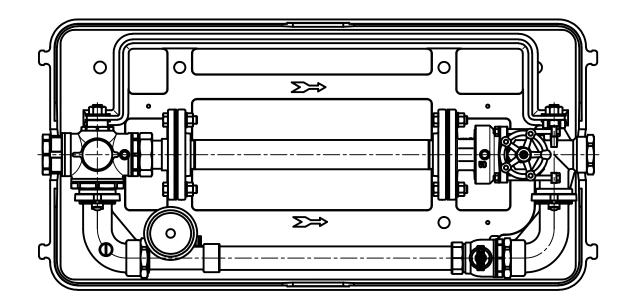


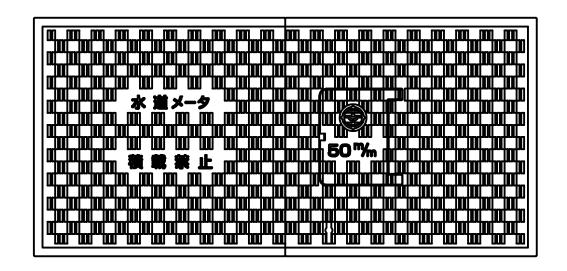


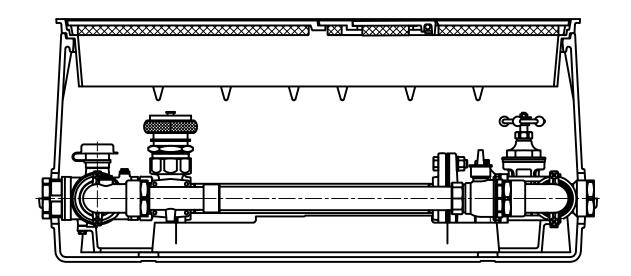


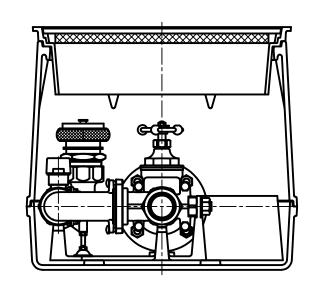
注記	この図は参考図であって、	設計上の構造を規制するものではない

図面名称	メーターバイパスユニット 応急給水機能付 <i>φ</i> 40			
制定	R7. 10	縮	尺	
改定		図	番	3 – 1 1
志木市上下水道部水道施設課				





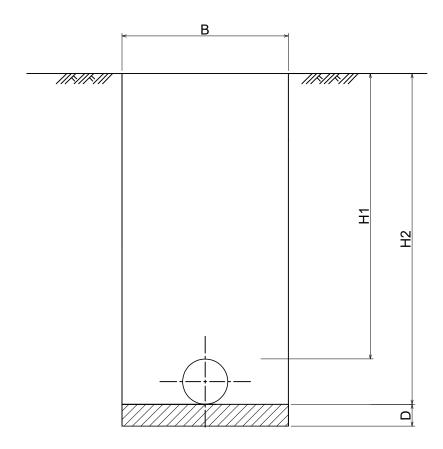




注記 この図は参考図であって、設計上の構造を規制するものではない

図面名称	メーターバイパスユニット 応急給水機能付 <i>φ</i> 50					
制定	R7. 10	縮	尺			
改定	図番 3-12					
志木市上下水道部水道施設課						

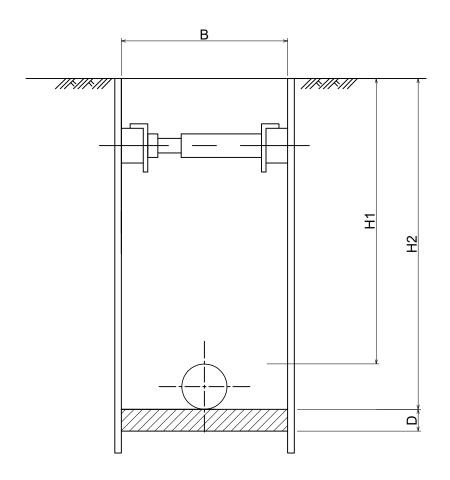
A 掘削深さ1.5m未満(土留めなし)



掘削断面寸法表 機械掘削(φ50~400 GX形 ダクタイル鋳鉄管)

断面	呼び径	掘削幅	掘削深	会所堀深さ	会所堀延長
च्यामा	(mm)	B (mm)	H2 (m)	(m)	L (m)
	50	600	H1+0. 2	0.3	0.5
	75	600	H1+0. 2	0.3	0.5
	100	600	H1+0. 2	0.3	0.5
	150	600	H1+0. 3	0.3	0.5
A	200	900	H1+0. 3	0.3	0.5
	250	900	H1+0. 4	0.3	0.5
	300	900	H1+0. 4	0.3	0.5
	350	900	H1+0. 5	0.3	0.5
	400	950	H1+0. 5	0.6	0.8
	50	900	H1+0. 2	0.3	0.5
	75	900	H1+0. 2	0.3	0.5
	100	900	H1+0. 2	0.3	0.5
	150	900	H1+0. 3	0.3	0.5
В	200	900	H1+0. 3	0.3	0.5
	250	900	H1+0. 4	0.3	0.5
	300	900	H1+0. 4	0.3	0.5
	350	950	H1+0. 5	0.3	0.5
	400	1000	H1+0. 5	0.6	0.8

B 掘削深1.5m以上(軽量鋼矢板)



掘削断面寸法表

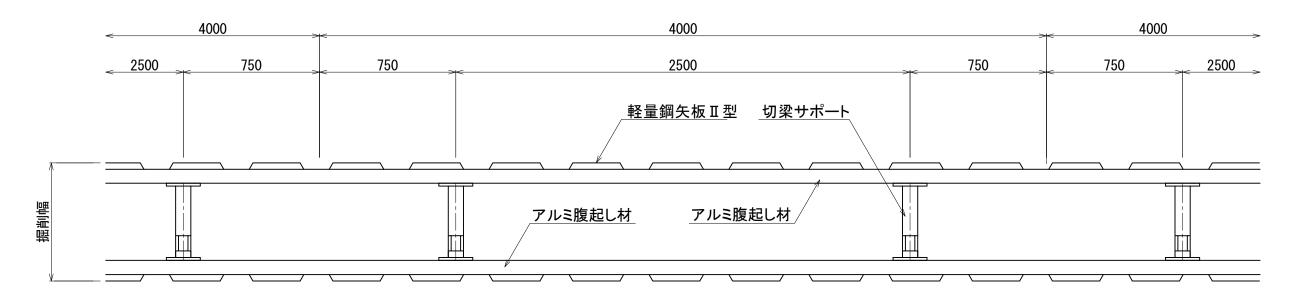
機械掘削(φ50~150 水道配水用ポリエチレン管)

断面	呼び径	掘削幅	掘削深	会所堀深さ	会所堀延長
附面	(mm)	B (mm)	H2 (m)	(m)	L (m)
	50	600	H1+0. 2	0. 3	0.5
A	75	600	H1+0. 2	0. 3	0.5
, A	100	600	H1+0. 2	0. 3	0.5
	150	600	H1+0. 3	0. 3	0.5
	50	900	H1+0. 2	0. 3	0.5
В	75	900	H1+0. 2	0. 3	0.5
6	100	900	H1+0. 2	0. 3	0.5
	150	900	H1+0.3	0. 3	0.5

※ここに示す掘削幅は、実務必携「2−1−3 掘削幅の算定」より算出したものであり、掘
削機械の機種(バケット幅)により掘削幅は異なるので留意する。

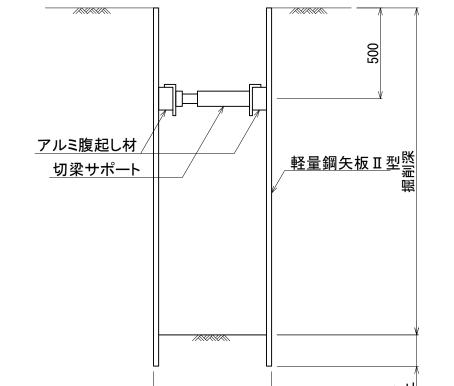
図面名称	標準掘削断面図(DIP-GX、HPPE) 				
制定	R7. 10	縮尺			
改定	図 番 4-1				
志木市上下水道部水道施設課					

平 面 図



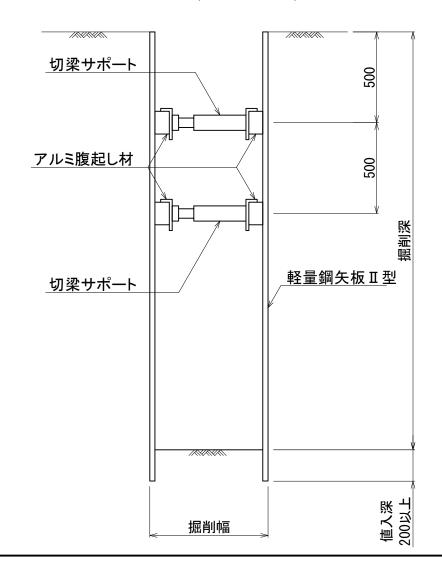
断面図

___掘削深 2.0m未満 支保工1段(軽量鋼矢板)



掘削幅

__掘削深 2.0m以上 支保工2段(軽量鋼矢板)



土留部材	部材長	掘削深	支保工段数
工田 ロンイタ	(m)	(H)	(段)
	1. 50	1.30m以下	1
	2. 00	1.30m超~1.80以下	1
	2. 50	1.80m超~2.00m以下	1
軽 量	2. 50	2.00m超~2.30以下	2
鋼矢板	3. 00	2.30m超~2.80m以下	2
	3. 50	2.80m超~3.30m以下	2
	4. 00	3.30m超~3.50m以下	2
	4. 00	3.50m超~3.80m以下	3

図面名称	土留工標準図(軽量鋼矢板)				
制定	R7. 10	縮尺			
改定	図番 4-2				
ナナナトエル送却ル送佐記囲					